

『愛媛県史 資料編 文学』（愛媛県 1982.3）第5章 近代・現代所収の「愛媛文学人名録」（p866-1112）の一覧及び検索の便を図るための目録である。
掲載ページ、写真、県外者、被伝記者、筆名、筆名よみ、本名等、よみ、旧姓等、主なる活動分野、生没年、出身の項目を設けた。
『愛媛県史 資料編 文学』の記述を基本としているが、筆名よみについては、ひらがな筆名で読みを振っていないものについても記入し、
本名等よみについては、記述のあるもののみ記入した。
生没年については、西暦のみを記入し、生年が空白となっているものは「？」を補った。
生没年の和暦・西暦の明らかな間違いは、正して記入した。
出身については、県内は発行当時の70市町村、ただし「愛媛県」または郡名のみの記述の場合はそのままに、県外は市町村の記入があっても都道府県名を記入した。
出身について「松山市（出身、広島県）」等の併記がある場合は、県内地名を記入した。
明かな誤りについては、修正記入したものもあるが、原則として図書の記述のとおり記入している。

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
867				あいたかし	あいたかし				作詞		八幡浜市
867				足助威男	あすけたけお				伝記	1920～	東京都
867				足立邦芳	あだちくによし	十九城			俳句	1907～1975	松前町
867	○			足立巻一	あだちけんいち				現代詩・小説	1913～	東京都
867				足立修平	あだちしゅうへい				俳句	1911～	松山市
867	○			安達忠一	あだちちゅういち				紀行		
867				安倍能成	あべよししげ				哲学・評論・随筆・紀行	1883～1966	松山市
868	○			阿川弘之	あがわひろゆき				小説	1920～	広島県
868				阿志津みずゑ	あしづみずえ	沼野ナオミ			現代詩	1927～	松山市
868				阿部秋信	あべあきのぶ				方言	1910～	伯方町
868				阿部唐月	あべとうげつ	稔			俳句	1894～1969	朝倉村
868				阿部真人	あべまさと				児童文学	1930～	島根県
868				阿部雅子	あべまさこ				児童文学	1937～	静岡県
869				阿部萬世	あべまんせい	公道			俳句	1825～1910	砥部町
869				阿部行茂	あべゆきしげ				短歌	1854～1929	三崎町
869				阿部里雪	あべりせつ	利行			俳句	1893～1973	伯方町
869				相原熊太郎	あいばらくまたろう				評論・随筆	1883～1979	東京都
869				相原左義長	あいばらさぎちょう	惣三郎			俳句		松山市
869				相原如江	あいばらじょこう				俳句	1817～1887	久万町
869				相原利生	あいばらとしお				俳句	1922～	松山市
869				青木森々	あおきしんしん	茂			俳句		松山市
869				青野暉	あおのあきら				脚本・伝記	1931～	宇和島市
870				青野稻雀	あおのとうじゃく	涼泉			俳句	1815～1889	大洲市
870				青野南溟	あおのなんめい				俳句	1903～	宮窪町
870				青山好恵	あおやまよしえ				評論	1872～1896	宇和島市
870				赤岩栄	あかいわさかえ				評論	1903～1966	肱川町
870				赤坂藤園	あかさかとうえん	頼麿	よりまろ		俳句	1902～1965	宇和町
870				赤星和	あかぼしすず				短歌	1905～1971	熊本県
870				赤松桂	あかまつかつら				評論	1876～	宇和島市
870	○			赤松月船	あかまつげっせん	藤井卯七郎			現代詩	1897～	岡山県
870				赤松襄一	あかまつじょういち				詩	1931～	八幡浜市
870				赤松晩翠	あかまつばんすい				短歌	1824～1902	宇和島市
871				赤松義光	あかまつよしみつ				短歌	1888～1943	広見町
871	○			秋岡学	あきおかまなぶ				詩	1949～	広島県
871				秋田忠俊	あきたただとし				評論	1924～	吉田町
871				秋葉鳳楼	あきばほうろう	豊平			俳句	1830～1909	新居浜市
871				秋山一華	あきやまいちげ	賢次			俳句	1902～	西条市
871				秋山英一	あきやまえいいち				伝記・評論	1895～1981	西条市
872		○		秋山真之	あきやまさねゆき	淳五郎			伝記・短歌	1868～1918	松山市
872				秋山道子	あきやまみちこ	島道子	しま		随筆	1942～	小松町
872		○		秋山好古	あきやまよしふる	信三郎			伝記	1859～1930	松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
872			○	穂月聖憲	あきづきせいけん				被伝記者	1888～1938	投与し
872				芥川正次郎	あくたがわしょうじろう				伝記	1897～	今治市
872				浅井清足	あさいきよたり				短歌	1819～1876	八幡浜市
872				浅井政紀	あさいまさのり	盛三郎、市太郎			短歌	1833～1901	松山市
872				浅井記保	あさいきほ				短歌	1809～1874	八幡浜市
873		○		浅野建二	あさのけんじ				民謡	1915～	
873				浅海蘇山	あさみそざん	忠			随筆	1911～	伯方町
873				浅山円祥	あさやまえんしょう				評論	1911～1976	兵庫県
873		○		麻野恵三	あさのけいぞう	武一郎、微笑子			俳句・俳句研究	1892～1961	兵庫県
873		○		麻生ト	あそういと				小説	1876～1938	広島県
873				朝家万太郎	あさいえまんたろう	一平			短歌・俳句	1902～1954	吉田町
873				旭正秀	あさひまさひで	泰弘			評論・随筆	1900～1956	今治市
873				味岡光之助	あじおかみつのすけ				短歌	1907～1971	今治市
874				畔地梅太郎	あぜちうめたろう				随筆	1902～	三間町
874				渥見秀夫	あつみひでお				評論	1945～	福島県
874				新如峯	あたらしじょうほう	美忠			俳句	1899～	長浜町
874				新盛巳	あたらしもりみ				自叙伝	1919～1978	長浜町
874				天岸太郎	あまぎしたろう				随筆	1920～	松山市
874				天野箕山	あまのきざん	義一郎			俳句	1867～1929	松山市
874				天野方壺	あまのほうこ	俊、吉大、大吉、白雲、大山、雲眠、葛城、竹城、壺翁			俳句・画	1828～1894	松山市
874				天野柳糸	あまのりゅうし	糸枝			俳句	1911～	大洲市
874		○		尼崎安四	あまがさきやすし				現代詩	?～1952	兵庫県
874				網本タネヨ	あみもとたねよ				戦記	1911～	松山市
875		○		飴山実	あめやまみのる				俳句	1926～	石川県
875				有井一硯	ありいっけん	八郎			俳句		
875		○		有馬敲	ありまたかし				現代詩		
875				有馬白陽	ありまはくよう	明	あきら		俳句	1907～1982	北条市
875				有光輝一朗	ありみつてるいちろう				短歌	1905～1973	松山市
875				有吉菊一	ありよしきくいち				短歌	1908～	西条市
875		○		荒木哲信	あらきてつしん				随筆	1892～1969	東京都
875				荒木恕軒	あらきじょけん	茂	しげる		俳句	1860～1928	八幡浜市
875				安堵青峰	あんどせいほう	清			俳句	1923～	香川県
876				安西徹雄	あんざいてつお				評論		松山市
876				安藤霞園	あんどうかえん				漢詩・評論	1821～1875	宇和島市
876				安藤砂田葦	あんどうさだよし	貞義			俳句	1923～	
876		○		安藤正楽	あんどうせいがく				伝記	1866～1953	土居町
876		○		安藤為継	あんどうためつぐ				伝記	1864～1931	吉田町
876				安藤貞敏	あんどうていびん	収蔵、梅月、稚舎、徳夫			短歌	?～1879	松山市
876		○		アーネストサトウ					紀行	1843～1929	イギリス

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
876		○		アイザクソン		ハロルド＝ジェイ＝アイザクソン			随筆・評論	1914～1974	アメリカ
876				いしかわもう	いしかわもう	石川猛			現代詩	1950～	新居浜市
877				井伊磯子	いいいそこ				評論	1926～	野村町
877				井川静	いかわしずか	静香			俳句	1929～1976	松山市
877				井笹久美	いざさくみ	木原久美			児童文学	1958～	松山市
877		○		井関邦三郎	いせきくにさぶろう				伝記	1899～1970	三間町
877				井関光澤	いせきこうよう				俳句		久万町
877				井関盛良	いせきもりとめ				評論	1833～1889	宇和島市
877				井谷正吉	いたにまさきち				評論・伝記	1896～1976	日吉村
877				井谷正命	いたにまさのぶ				小説	1868～1934	日吉村
877				井手至	いでいたる				評論	1929～	松山市
878				井手淳二郎	いでじゅんじろう	田嶋、真析、雲汀			評論・短歌・俳句・狂歌	1892～1976	松山市
878				井手真棹	いでまさお	正雄、節太郎			短歌	1837～1909	松山市
878				井手桑州	いでそうしゅう	正鄰	まさちか		漢詩文	1856～1927	松山市
878				井手真由美	いでまゆみ				児童文学	1961～	松山市
878				井門敬二	いどけいじ				評論	1914～	東予市
878				井門かず子	いどかずこ	貞観			短歌	?～1869	松山市
878				井門春蟻	いもんしゅんぎ	伝作			俳句	?～1884	松山市
878				井門少鷺	いもんしょうらん	小蘭			俳句	?～1884	松山市
879				井上潮	いのうえうしお	基行			児童文学	1918～	福岡県
879				井上悦夫	いのうええつお				随筆	1916～	瀬戸町
879				井上坤	いのうえしたご				伝記	1904～	松山市
879				井上春甫	いのうえしゅんぽ	貞弥			俳句	1889～	北条市
879				井上如牛	いのうえじょぎゅう				俳句	1884～	宇和島市
879				井上タキ	いのうえたき				短歌	1892～1967	八幡浜市
879		○		井上不去庵	いのうえふきよあん	要			伝記・随筆	1865～1943	大洲市
879	○			井上正夫	いのうえまさお	小坂勇一			演劇・俳句	1881～1950	砥部町
880				井上正英	いのうえまさひで				短歌	1837～1920	八幡浜市
880				井上宗和	いのうえむねかず				紀行・評論	1924～	宇和島市
880				井上明華	いのうえめいか	明	あきら		俳句	1909～	宇和町
880				井上守光	いのうえもりみつ				音頭	1904～	大洲市
880	○			井上靖	いのうえやすし				小説	1907～	北海道
880				井上雄馬	いのうえゆうま				評論	1879～1956	宇和島市
881				井上宜甫	いのうえよしすけ				俳句	1842～1903	瀬戸町
881				井上頼武	いのうえよりたけ				短歌	1838～1899	八幡浜市
881				井原康雄	いはらやすお	自然	じねん		短歌・俳句	1924～	伊予三島市
881				五百木小平	いおきこへい	正教			短歌	1895～1970	松山市
881	○			五百木飄亭	いおきひょうてい	良三、犬骨坊、白雲			俳句	1870～1937	松山市
881				五十崎古郷	いかざきこきょう	修			俳句	1896～1935	松山市
881				五十崎五蓼	いかざきごりょう	七之助			俳句		吉田町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
882				伊井春樹	いいはるき				国文学	1941～	宇和島市
882				伊賀上茂	いがうえしげる				詩・評論	1904～	松前町
882			○	伊佐庭如矢	いさにわゆきや	斧右衛門			短歌・漢詩	1828～1907	松山市
882		○		伊沢多喜男	いさわたきお				伝記	1869～1949	長野県
882				伊勢野重任	いせのしげとう	尚			脚本	1903～1982	松山市
882		○		伊丹邦之介	いたみくにのすけ				小説	1919～	徳島県
882				伊丹十三	いたみじゅうぞう	池内義弘			随筆	1933～	京都市
883	○			伊丹万作	いたみまんさく	池内義典			映画脚本	1900～1946	松山市
883				伊東巨竹	いとうきょちく	道清			俳句・謡曲	1894～1973	丹原町
883				伊藤可南	いとうかなん	泰			俳句・短歌	1868～1908	松山市
883			○	伊藤角一	いとうかくいち				伝記	1897～1943	伊予三島市
883				伊藤窟人	いとうくつじん	隆健			短歌・俳句	1895～1972	伊予市
883		○		伊藤桂一	いとうけいいち				小説	1917～	三重県
883				伊藤憲次郎	いとうけんじろう				短歌	1921～	面河村
883				伊藤五松斎	いとうごしょうさい	充譲、陶潤、陶溪、幽雅、本吉、才吉、春雅			俳句	1832～1910	砥部町
884		○		伊藤醇造	いとうじゅんぞう				俳句	1890～1945	
884				伊藤松陰	いとうしょういん	正順	しょうじゅん		短歌	1851～1927	三瓶町
884				伊藤大輔	いとうだいすけ				脚本・評論	1898～1981	宇和島市
884				伊藤恒夫	いとうつねお				評論	1912～	松山市
884				伊藤一	いとうひとし				随筆・自叙伝	1907～	西条市
884		○		伊藤延一	いとうのぶかず				紀行	1904～	山口県
884				伊藤抱雪	いとうほうせつ	孟寛			俳句	1913～	美川村
885				伊藤正明	いとうまさあき				短歌	1825～1877	三瓶町
885				伊藤正與	いとうまさよ				短歌	1825～1877	明浜町
885				伊藤道沖	いとうみちおき	臆			短歌	1858～1901	西条市
885				伊藤義一	いとうよしかず				評論・伝記	1911～	美川村
885				伊奈信男	いな のぶお				評論	1898～	松山市
885				伊予木南海	いよぎなんかい	正隆	まさたか		短歌	1894～1957	松山市
885		○		伊庭湖舟	いばこしゅう	貞剛			俳句	1847～1926	滋賀県
885				居村富士助	いむらふじすけ				漢詩・評論	1880～1968	津島町
885				猪野建介	いのけんすけ				戯曲	1911～	菊間町
885				猪上達男	いのうえたつお				児童文学	1934～	美川村
886				倭村鷗流	いむらおりゅう	久五郎	きゅうごろう		俳句	1823～1909	八幡浜市
886			○	飯忠太郎	いいちゅうたろう				伝記	1865～1956	今治市
886				飯田鶴翁	いいだかくおう	正徹			漢詩	1839～1921	三瓶町
886		○		飯田蛇笏	いいだだこつ	武治			俳句	1885～1962	山梨県
886		○		飯田莫哀	いいだばくあい	昇			短歌	1896～	神奈川県
886				飯塚芳夫	いいづかよしお				小説	1908～	今治市
886				飯淵櫟堂	いいぶちれきどう	貞幹			伝記	1833～1902	吉田町
886				池内たけし	いけのうちたけし	洸			俳句	1889～1974	松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
887				池内友次郎	いけのうちともじろう				俳句・評論	1906～	松山市
887				池内信嘉	いけのうちのぶよし	嘉源太			評論・能楽	1858～1934	松山市
887				池内政忠	いけのうちまさただ	庄四郎、信夫			紀行	1826～1891	松山市
887				池下常五郎	いけしたつねごろう				俳句	1884～	宇和島市
887				池田市太郎	いけだいちたろう				俳句	1869～1944	松前町
887				池田亀市	いけだかめいち				伝記	1897～1980	砥部町
888				池田義孝	いけだよしとか				国文学	1906～1973	北条市
888				池田蘭子	いけだらんこ				小説	1896～1976	今治市
888				池本芳藤	いけもとよしふじ				随筆	1912～	生名村
888	○			池波正太郎	いけなみしょうたろう				小説	1923～	東京都
888				石井一朝	いしいかずとも				評論	1918～	新居浜市
888				石井重木	いしいしげき				短歌	1904～1974	三間町
888	○			石井代蔵	いしいだいぞう				小説	1936～	和歌山県
888				石井南放	いしいなんぼう	進			随筆	1912～	北条市
889				石井よし子	いしいよしこ				短歌	1867～1938	松山市
889				石川石造	いしかわいしぞう				評論	1925～	青森県
889	○			石川一口	いしかわいっこう				講談		
889				石川辛夷	いしかわこぶし	信年			俳句	1922～	川之江市
889	○			石川淳	いしかわじゅん				小説	1899～	東京都
889				石川喬司	いしかわたかし				小説	1930～	伊予三島市
889	○			石川達三	いしかわたつぞう				小説	1905～	秋田県
890	○			石川寅治	いしかわとらじ				随筆	1875～1964	高知市
890				石川信重	いしかわのぶしげ				自叙伝	1895～	新宮村
890				石川予風	いしかわよふう	安太郎			俳句	1897～1981	伊予三島市
890	○			石樽千亦	いしくれちまた	辻五郎			短歌	1869～1942	西条市
890				石崎冬介	いしざきふゆすけ	忠八			俳句	1916～	宇和島市
890	○			石田あき子	いしだあきこ	せん			俳句	1915～1975	埼玉県
890				石田晃	いしだあきら				評論・短歌	1924～1980	宇和島市
890				石田颯々子	いしだそうそうし	佐々雄			短歌・俳句	1895～1966	久万町
890				石田精二	いしだせいじ				随筆	1919～	久万町
891	○			石田波郷	いしだはきょう	哲大	てつお		俳句・評論・随想	1913～1969	松山市
891				石田ヒサ子	いしだひさこ				児童文学	1929～	新居浜市
891				石原信文	いしはらのぶふみ				短歌	1847～1918	今治市
891				石野義一	いしのよしかず				短歌	1903～	松野町
891				石丸和雄	いしまるかずお				評論	1916～	松山市
891				石丸好学	いしまるこうがく	弥平			俳句	1882～1968	久万町
891				石村王禅	いしむらおうぜん	綾男			俳句	1901～	新居浜市
891				石村俊一郎	いしむらしゅんいちろう				短歌	1894～	大洲市
892				石山チサ子	いしやまちさこ				短歌	1908～1975	長浜町
892				泉浄彦	いずみきよひこ				現代詩	1940～	松山市
892				泉節太郎	いづみせつたろう				随筆	1906～	双海町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
892				一色哲	いっしきあき				現代詩	1961～	松山市
892				一色一雄	いっしきかずお				短歌	1923～	松山市
892				一色豪	いっしきたけし				随筆	1913～1971	西条市
892				一色蓆村	いっしきろそん	忠良			俳句・随想	1917～	松山市
892				一宿	いっしゆく	仏海、慧孝、拾雲、照雄、良孝			俳句	1868～1945	松山市
892				一柳学俊	いちやなぎがくしゅん				評論	1887～1945	愛知県
893	○			糸井通浩	いといみちひろ				国語学・児童文学	1938～	京都市
893				稲井梨花	いないりか	昌光			俳句・短歌	1880～	宇和島市
893				稲垣誠夫	いながきせいお				現代詩	1934～	大三島町
893				稲田利徳	いなだとしのり				評論	1940～	八幡浜市
893				稲田尾白	いなだびはく	勤十郎			俳句	1827～1904	久万町
893				稲葉峯雄	いなばみねお				評論	1923～	明浜町
893	○			稲畑汀子	いなはたていこ				俳句	1931～	神奈川県
894				稲荷島人	いなりしまと	又一			俳句	1910～	砥部町
894				乾燕子	いぬいえんし	英司	えいし		俳句	1932～	宇和町
894				稲見正治	いなみまさはる				短歌	1825～1896	保内町
894				今井嘉幸	いまいかこう				短歌	1878～1951	小松町
894				今井久仁恵	いまいくにえ				随筆	1933～	今治市
894				今井つる女	いまいつるじょ	鶴			俳句	1897～	松山市
894				今井敏市	いまいとしいち				戦記	1919～	西条市
894				今井梅仙	いまいばいせん				俳句	1835～1929	小松町
894				今井由紀子	いまいゆきこ				随筆	1941～	福岡県
895				今井瑠璃男	いまいるりお				評論	1928～	松山市
895				今川棕影	いまがわりょうえい	正夫			川柳	1904～1975	大洲市
895				今沢慈海	いまざわじかい	市次郎	いちじろう		言語学	1882～1968	西条市
895				今城寛吉	いまじょうかんきち				漢学	1862～1929	三間町
895				今田正	いまだしょう	正三	しょうぞう		俳句	1893～	八幡浜市
895				今西浅之充	いまにしあさのすけ				評論	1884～1952	津島町
895				今西博之	いまにしひろゆき				現代詩	1931～	高知県
895				今西林三郎	いまにしりんさぶろう				小説・伝記	1852～1924	広見町
895				今橋知勝	いまはしともかつ				短歌	1853～1922	吉田町
896				入田渥美	いるたあつみ				短歌	1927～	一本松町
896				入田泰	いるたやすし				短歌	1906～	一本松町
896				岩井正浩	いわいまさひろ				童謡	1945～	高知県
896	○			岩井護	いわいまもる				小説	1929～	福岡県
896				岩城之徳	いわきゆきのり				評論	1923～	松山市
896				岩佐唯念	いわさゆいねん	運平			短歌	1871～1950	西条市
896				岩佐木楽	いわさもくらく	虎之助			漢詩・和歌・俳句	1866～1941	新居浜市
897		○		岩崎一高	いわさきかずたか	風雨、青人、堀庵			和歌・俳句	1867～1944	松山市
897				岩崎三郎	いわさきさぶろう				随筆	1914～	新居浜市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
897				岩島正	いわしまただし				現代詩	1918～1980	東京都
897			○	岩村高俊	いわむらたかとし				伝記	1845～1906	高知県
897				岩村昇	いわむらのぼる				随筆・紀行	1927～	宇和島市
897				岩村史子	いわむらふみこ				随筆	1928～	鳥取県
897				岩本義孝	いわもとよしとか				児童文学・児童詩	1937～	八幡浜市
897	○			巖谷小波	いわやさざなみ	季雄			児童文学・小説・俳句	1870～1933	東京都
898	○			因藤泉石	いんどうせんせき	成美			拓本・随筆	1929～	京都府
898			○	宇喜多秀穂	うきたしゅうすい				伝記	1859～	香川県
898				宇佐美正篤	うさみまさあつ	恒右衛門			短歌	1829～1894	松山市
898				宇治原草世紀	うじはらそうせき	草積	そうせき		俳句	1906～	宇和島市
898	○			宇田零雨	うだれいう				俳句	1906～	東京都
898				宇高正朗	うだかまさあき	十郎			短歌	1853～1901	松山市
898				宇都宮功	うつのみやいさお				随筆	1914～	宇和町
898				宇都宮一峰	うつのみやいっぽう	一雄			俳句	1901～1977	八幡浜市
898				宇都宮孝平	うつのみやこうへい				伝記	1897～	内子町
899				宇都宮淳	うつのみやじゅん				短歌	1859～1890	保内町
899				宇都宮丹靖	うつのみやたんせい	柳三郎、騎鶴、丹騎鶴、丹青、亀石、夢大			俳句	1822～1909	長浜町
899				宇都宮龍山	うつのみやりゅうざん	竹雪山房、百八山人、白芽生、好直、靖、日清記	よしなお		評論・随筆	1803～1887	大洲市
899	○			宇野鴻一郎	うのこういちろう				小説	1934～	北海道
899	○			宇野千代	うのちよ				小説	1897～	山口県
899				宇和川匠助	うわがわしょうすけ				評論	1906～	松山市
899				宇和川喬子	うわがわたかこ				児童文学	1924～	松山市
899				上田恵美子	うえだえみこ				短歌	1919～	今治市
899	○			上田純煌	うえだじゅんこう	光曦			俳句	1886～1959	大分県
900	○			上田都史	うえだとし				俳句・評論	1906～	東京都
900				上田雅一	うえだまさかず				随筆	1916～	松山市
900				上田正直	うえだまさなお	久太郎、温			自叙伝	1827～1901	大洲市
900				上田名洲	うえだめいしゅう	富太郎			短歌	?～1938	
900				上田芳夫	うえだよしお				短歌	1913～	長崎県
900	○			上野章子	うえのあきこ				俳句	1919～	神奈川県
900				上野敏恵	うえのとしえ				民話	1919～	東予市
900				上野蕃治	うえのばんじ				評論	1904～1965	宇和島市
900	○			上原専禄	うえはらせんろく				評論	1899～1975	京都市
901				上原白水	うえはらはくすい	勲			俳句	1927～	松山市
901				魚田仲子	うおたなかこ				短歌	1921～1980	内子町
901				魚田勝	うおだまさる				戦記	1911～	明浜町
901				魚成華村	うおなしかそん	万次郎			川柳	1899～	宇和島市
901				潮みち	うしおみち	山本美登子	やまもとみとこ		児童文学	1930～	長崎県
901	○			潮見琢磨	うしおみたくま	碧城、静廼舎	しずのや		短歌	1854～1914	山口県

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
901		○		臼田亜浪	うすだあろう	卯一郎	ういちろう		俳句	1879～1951	長崎県
901				歌原蒼苔	うたはらそうたい	恒	ひさし		俳句	1875～1942	松山市
901				内海良大	うつみりょうだい	緑天居、良大土岐、時処位、時三郎源良資			俳句	1834～1892	松山市
902				内山直	うちやますなお				短歌	1917～	宇和島市
902				内山鉄杖	うちやまてつじょう	音吉			俳句	1872～1915	宇和島市
902				内山桃村	うちやまとうそん	彦次			俳句		
902				内海淡節	うつみたんせつ	愛之丞、相応軒、犬居士			俳句	1810～1874	松山市
902		○		馬越文太郎	うまこしぶんたろう				伝記	1859～1941	今治市
902				梅田ただし	うめだただし	正			俳句	1907～1966	
902		○		梅本新吉	うめもとしんきち				評論・随筆	1900～1978	今治市
902				梅原稜子	うめはらりょうこ	松代智子	まつしろともこ		小説	1942～	八幡浜市
903				榎戸鶯宿	うめとおうしゆく	宣一郎	せんいちろう		短歌	1848～1928	今治市
903				浦屋雲林	うらやうんりん	寛制、登蔵			漢詩・漢学	1840～1898	松山市
903				江草茂	えぐさしげる				随筆	1908～	広島県
903				江口いと	えぐちいと	イト			短歌	1912～	土居町
903				江湖山恒明	えごやまつねあき				評論	1910～	吉田町
903		○		江津萩枝	えづはぎえ				伝記・評論	1910～	東京都
903		○		江見水蔭	えみすいゐん	忠功			小説	1869～1934	岡山県
903				遠藤石山	えんどうせきざん	徳蔵			漢学・評論	1832～1907	小松町
904				遠藤時古	えんどうときこ	土岐古			俳句		松山市
904				小笠原百仙	おがさわらひやくせん	幸太郎			俳句	1858～1912	砥部町
904				小沢鎌月	おざわれんげつ	貴			俳句	1902～	西条市
904				小笠原蘆葉	おがさわらろよう	免格			俳句	1813～1877	砥部町
904				小川太朗	おがわたろう	太郎			俳句	1907～1974	松山市
904				小川尚義	おがわひさよし				評論	1869～1947	松山市
904				小椋秀雄	おぐらひでお				評論	1907～	久万町
904				小倉くめ	おぐらくめ				小説	1946～	久万町
904				小倉虹男	おぐらにじお	宗清			俳句	1923～	美川村
905				小倉呆牛	おぐらほうぎゅう	益太郎			俳句	1877～1931	
905				小倉羊草	おぐらようそう	洋蔵	ようぞう		俳句	1900～	松山市
905				小崎春洋	おざきはるみ	胤幸			小説		
905				小沢種春	おざわたねはる				短歌	1800～1871	兵庫県
905				小田武雄	おだたけお				小説	1913～	松山市
905				小野興二郎	おのこうじろう				短歌	1935～	面河村
905				小野孟父	おのもうふ	基道			随筆	1904～	新居浜市
905		○		小野田勇	おのだいさむ				小説・脚本	1920～1981	東京都
905				小幡如水	おばたにょすい				短歌	1811～1887	城辺町
905				小原六六庵	おはらろくろくあん	清二郎			漢詩	1901～1975	松山市
906				小山久二郎	おやまきゅうじろう				出版	1905～	愛媛県
906				尾川九郎治	おがわくろうじ				民話	1855～1932	御荘町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
906				尾崎矯斎	おざききょうさい	久愷、万太郎			評論	1825～1892	松山市
906				尾崎作太	おざきさくた	作太郎			俳句	1892～1977	
906			○	尾崎星山	おざきせいざん	義正、士弘、山人			伝記	1826～1903	土居町
906				尾崎足	おざきたんぬ				俳句	1895～	御荘町
906				尾崎通江	おざきみちえ				短歌	1919～	西条市
906	○			尾関行應	おぜきぎょうおう	峯之助			紀行	1873～	兵庫県
907				尾上悟楼庵	おのえごろうあん	悟			随筆	1905～1979	伊方町
907	○			尾山篤二郎	おやまとくじろう				短歌	1899～1963	石川県
907				越智鬼灯子	おちきとうし	一嘉	かずよし		俳句	1914～1952	松山市
907				越智くに子	おちくにこ	クニ			川柳	1922～	東予市
907				越智虚堂	おちきょどう	長助、臣堂、青山、樽岳	ちようすけ		俳句	1875～1951	玉川町
907			○	越智茂	おちしげる				伝記	1906～1957	大西町
907				越智二良	おちじろう				評論	1891～	松山市
907				越智通貫	おちつうかん	酒造之助			短歌	?～1880	弓削町
907				越智桃村	おちとうそん	悦雄			俳句	1896～1970	朝倉村
908				越智敏見	おちとしみ				短歌	1912～	大西町
908	○			越智文雄	おちふみお				随筆	1910～	広島県
908				越智通敏	おちみちとし				評論	1915～	沖縄県
908				越智良二	おちりょうじ				評論	1948～	大西町
908				緒方辰巳	おがたたつみ				脚本・紀行	1922～	福岡県
908				織田悦隆	おだえつりゅう				短歌	1924～	伯方町
908				織田子青	おだしせい	源九郎			児童文学	1896～	小松町
909				大石慎三郎	おおいしんざぶろう				評論	1923～	北条市
909				大植登志夫	おおうえとしお				随筆	1902～	大阪府
909				大内松風亭	おおうちしょうふうてい	通、安宅、安之進			俳句	1864～1935	松山市
909				大内英尾	おおうちひでお				俳句	1864～	宇和島市
909				大内優徳	おおうちゆうとく				随筆	1903～	重信町
909	○			大江健三郎	おおえけんざぶろう				小説	1935～	内子町
909				大江昭太郎	おおえしょうたろう				短歌	1929～	内子町
909	○			大岡信	おおおかまこと				詩・評論	1931～	静岡県
910				大岡吉邑	おおおかよしくに				自叙伝	1888～	内子町
910				大川奈美	おおかわなみ				短歌	1902～	東予市
910	○			大木惇夫	おおきあつお	軍一			作詞	1895～	広島市
910				大北たきを	おおきたたきを	正	ただし		俳句	1922～	重信町
910				大久保福太郎	おおくぼふくたろう				短歌	1903～	伊予三島市
910				大栗三郎	おおぐりさぶろう				評論	1921～	松山市
910	○			大崎庸人	おおさきつねと				紀行		
910				大沢茂隆	おおさわしげたか				短歌	1909～1975	今治市
910				大沢文夫	おおさわふみお				児童文学・民話	1932～	今治市
910				大澤自聚	おおさわじしゅう				随筆	1922～	丹原町
911				大島汗牛	おおしまかんぎゅう	稔			俳句	1904～	中島町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
911				大島梅屋	おおしまばいおく	嘉泰			俳句	1869～1931	松山市
911				大城光重	おおしろみつしげ				短歌	1906～	松山市
911				大田正志	おおたまし				短歌	1915～	松山市
911				大嶽洋子	おおたけようこ				童話	1943～	西条市
911	○			大谷晃一	おおたにこういち				評論	1923～	大阪府
911				大地君子	おおちきみこ				短歌	1926～	今治市
911	○			太田三郎	おおたさぶろう				評論	1909～1976	東京都
911				大塚鶯谷楼	おおつかおうこくろう	久吉	ひさきち		俳句	1893～	城川町
912				大塚光涯	おおつかこうがい	駒太郎			評論・伝記	1867～	吉田町
912				大塚四十雀	おおつかしじゅうがら	藤吉			俳句	1889～1954	城川町
912				大塚紫麦	おおつかしばく				俳句		宇和島市
912				大塚刀魚	おおつかとうぎょ				俳句	1897～	宇和島市
912				大塚南齡	おおつかなんれい				俳句		宇和島市
912				大塚久恵	おおつかひさえ				随筆	1921～	宇和町
912				大塚道廣	おおつかみちひろ				評論	1915～	大洲市
912				大月満前	おおつきまさき				短歌	1870～1962	大洲市
912	○			大友柳太朗	おおともりゅうたろう	中富正三			短歌・俳句	1912～	山口県
913				大仁至威聖	おおにしあらたか	大西威夫	たけお		評論	1912～	重信町
913				大西悦一	おおにしえついち				俳句	1917～	新居浜市
913				大西伝一郎	おおにしでんいちろう				児童文学	1935～	西条市
913				大西貢	おおにしみつぐ				評論	1935～	双海町
913				大西可長	おおにしかちょう	良実			俳句	1864～1930	重信町
913				大西克礼	おおにしよしのり				評論	1888～1959	松山市
913				大野景子	おおのけいこ	村上景子	むらかみけいこ		短歌	1936～	福岡県
913				大野香月	おおのこうげつ	彌兵衛			評論		
913				大野岬歩	おおのこうほ	盛直			俳句	1906～	久万町
914				大野静	おおのしずか				短歌	1892～	久万町
914				大野釣月	おおのちょうげつ				脚本		松山市
914				大野侗吉	おおのとうきち	同人、喜兵衛			短歌・評論	1844～1916	松山市
914				大野広海	おおのひろみ				評論	1886～1963	宇和島市
914				大野正武	おおのまさたけ				短歌	1823～1883	宇和島市
914				大野正海	おおのまさみ	弥治馬			短歌	1861～1929	宇和島市
914				大野玲子	おおのれいこ				小説	1942～	双海町
914				大橋喜代子	おおはしきよこ				随筆	1921～	新居浜市
914	○			大橋俊雄	おおはしとしお				伝記		
915				大橋みどり	おおはしみどり	千代子			俳句	1913～1977	松山市
915				大浜繁四郎	おおはましげしろう				評論		宇和島市
915				大原観山	おおはらかんざん	武右衛門、恒成、有恒、三寅、士行、大次郎、城之助、晋之助、頑翁、蝸亭、蕉鹿、小仙源			漢学		松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
915				大原其然	おおはらきねん	林三郎、四時園三世			俳句	1833～1924	
915				大原其戎	おおはらきじゅう	熊太郎、父沢右衛門			俳句	1812～1889	松山市
915				大原蕉雨	おおはらしょうう	恒徳			俳句	1851～1919	
915				大原輝夫	おおはらてるお				評論	1922～	松山市
916	○			大原富枝	おおはらとみえ				小説	1912～	高知県
916			○	大村益次郎	おおむらますじろう				伝記	1824～1869	山口県
916				大本祐章	おおもとゆうしょう				紀行	1912～	今治市
916				大森茂	おおもりしげる				戦記	1921～	松山市
916				大森光三	おおもりみつかず				随筆	1936～	肱川町
916				大山澄太	おおやますみた				俳句・随筆	1889～1954	岡山県
917	○			大和田建樹	おおわだたけき				唱歌・評論	1857～1911	宇和島市
917				太田音吉	おおたおときち	桜桃吉			評論	1890～	吉田町
917				太田香畦	おおたこうけい	米子			俳句	?～1887	松山市
917				太田東淵	おおたとうえん	厚、浅之助			評論	1844～1909	松山市
918				太田正躬	おおたまさみ	紫州、寝惚、點翁			漢詩	1865～1936	松山市
918				太田万壽子	おおたますこ				俳句	1915～	松山市
918				太田道夫	おおたみちお	道雄	みちお		短歌	1924～1963	
918				岡常史	おかじょうし	常蔵			和歌	1828～1892	松山市
918			○	岡譲	おかゆずる				伝記	1915～	久万町
918				岡上哲夫	おかうえてつお				現代詩・小説	1927～	八幡浜市
918				岡田逸樹	おかだいつき				短歌	1927～	吉海町
918				岡田燕子	おかだえんし	賢次郎	けんじろう		俳句	1866～1942	吉田町
918				岡田小草	おかだしょうそう	鼠七	そひち		俳句	1806～1874	野村町
918				岡田慎吾	おかだしんご				随筆	1912～	松山市
919				岡田寿満子	おかだすまこ	スマ子			随筆	1910～	松山市
919				岡田禎子	おかだていこ	禎子	よしこ		戯曲	1902～	松山市
919				岡田広稔	おかだひろとし				川柳・俳句		松山市
919				岡田弘	おかだひろむ				短歌	1916～	西条市
919			○	岡田温	おかだゆたか				被伝記者	1870～1949	松山市
919	○			岡田喜秋	おかだきしゅう				随筆・紀行	1926～	東京都
919				岡田碧空	おかだへきくう	修一			随筆	1888～1922	吉海町
919				岡添勉	おかぞえつとむ				短歌		城辺町
920				岡野久胤	おかのひさたね				評論		松山市
920				岡野一	おかのひとし				児童文学	1926～	保内町
920				岡部綾太郎	おかべあやたろう				自叙伝	1885～	砥部町
920				岡宮忠恕	おかみやただはる	四林庵			短歌	1858～1918	松山市
920				岡村勝次郎	おかむらかつじろう				川柳	1885～1968	
920				岡村三鼠	おかむらさんそ	恒元			俳句	1864～1933	松山市
920				岡村徹	おかむらとおる				児童文学	1936～	西条市
920				岡本景一	おかもとけいいち	慶一、深山時雨			短歌	1904～1970	三間町
920				岡本健治	おかもとけんじ				俳句	1924～	兵庫県

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
920				岡本磧堂	おかもとせきどう	栄吉			俳句	1866～1928	西条市
921		○		岡山啓子	おかやまけいこ	SHIRLY.K.OKAYAMA			随筆	1953～	福岡県
921				荻野春泉	おぎのしゅんせん				短歌	1831～1882	吉田町
921				奥定小夜	おくさださよ				川柳	1896～	土居町
921		○		奥里将建	おくざとしょうけん				評論	1892～	沖縄県
921				奥島団四郎	おくしまだんしろう				随筆	1922～	松山市
921				奥田政樹	おくだせいき	政喜			現代詩	1944～	松山市
921				奥田晴義	おくだはるよし				現代詩・評論	1922～	松山市
921				奥平鶯居	おくだいらおうきょ	貞臣、弾正、隼人、熊之進、 富之丞、梅滴庵、山城			俳句	1809～1890	松山市
922				奥山鹿鳴	おくやまろくめい				俳句		宇和島市
922				押川春浪	おしかわしゅんろう	方存	まさあり		児童文学	1876～1914	松山市
922				押川方義	おしかわまさよし				評論	1851～1928	松山市
922				織田枯山樓	おりたこざんろう	小三郎			俳句	?～1967	今治市
922				斧文雄	おのふみお	小野文夫			小説	1934～	美川村
922		○		折口信夫	おりくちしのぶ	釈超空			短歌	1887～1953	大阪府
922				加賀山栄	かがやまさかえ	岩村栄	いわむらさかえ		短歌	1912～	津島町
922				加地久満男	かじくまお				短歌	1912～	土居町
922				加地宏吉	かじこうきち	八束清	やつづかきよし		短歌	1906～1943	松山市
923				加地哲定	かじてつじょう	菊松			評論	1890～	伊予三島市
923				加地風露	かじふうろ	収	おさむ		随筆・民謡・紀行	1885～1977	伊予三島市
923				加州幸吉	かしゅうこうきち				評論	1911～	一本松町
923			○	加藤彰廉	かとうあきかど				伝記	1861～1933	松山市
923				加藤自慊	かとうじけん				漢学・評論	1839～1896	宇和島市
923				加藤精神	かとうせいしん				評論・随筆	1872～1956	松前町
923				加藤拓川	かとうたくせん	恒忠、忠三郎			漢詩・伝記	1859～1923	松山市
924				加藤豊隆	かとうとよたか				小説	1918～	松山市
924		○		加藤誠	かとうまこと				随筆	1923～	山形県
924		○		加藤増夫	かとうますお				随筆	1895～1973	香川県
924				加納一郎	かのういちろう				短歌	1920～	大三島町
924				加納香汀庵	かのうかていあん				俳句		宇和島市
924				加茂百十	かもももとう				和歌	1810～1894	西条市
924				香川紘子	かがわひろこ	汎	ひろ		現代詩	1935～	兵庫県
924				香川冬夫	かがわふゆお				短歌	1892～1974	広島県
924		○		香取秀真	かとりほつま	秀次郎	しゅうじろう		短歌	1874～1954	千葉県
925		○		鹿児島寿蔵	かごしまじゅぞう				短歌	1898～1975	福岡市
925				戒田光一	かいだこういち				紀行	1925～	松前町
925		○		海音寺潮五郎	かいおんじょうごろう	末富東作			小説	1901～1977	鹿児島県
925		○		開高健	かいこうたけし				随筆・小説	1930～	大阪市
925			○	鍵谷力ナ	かぎやかな				伝記	1782～1864	松山市
925				景浦稚桃	かげうらちとう	直孝			評論・現代詩	1875～1962	松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
925				景浦勉	かげうらつとむ				評論	1911～	松山市
925				影山昇	かげやまのぼる				評論	1935～	静岡県
926				梶谷杏洲	かじやきょうしゅう	守卓	もりたく		俳句	1848～1928	八幡浜市
926				梶谷南海	かじやなんかい	景範	かげのり		俳句	1833～1908	八幡浜市
926				梶谷守済	かじやもりすみ	承慶	しょうけい		短歌	1804～1889	八幡浜市
926				柏紅葉	かしわこうよう	團市			俳句	1900～1967	
926				片岡大佳	かたおかたいか	定			川柳	1904～	伊予三島市
926				片上天弦	かたがみてんげん	伸	のぶる		評論	1884～1928	今治市
926				片山才一郎	かたやまさいいちろう	才			評論	1894～	大西町
927				片山つる乃	かたやまつの	鶴雄			俳句	1896～	宇和町
927				片山鷺郎	かたやまわしろ				短歌	1926～	吉海町
927				門田一貴	かどたいき	一	はじめ		俳句	1909～1968	伊予市
927				門田協之介	かどたきょうのすけ				評論	1906～	北条市
927				門田圭三	かどたけいぞう				評論	1914～	北条市
927				門多正志	かどたまし				民話	1912～	宇和町
927				門屋忠孝	かどやただたか				随筆	1920～	松山市
927				金子亀五郎	かねこかめごろう				能楽	1875～1918	松山市
928				金子魚洲	かねこぎょしゅう				評論	?～1878	宇和島市
928	○			金子三木	かねこさんぼく	幹太			俳句	1876～1956	山口県
928				金子明水	かねこめいすい	綾子			俳句	1916～	福岡県
928				金本腸	かなもとちょう	林造			俳句・戦記	1916～1971	松山市
928				金本房夫	かなもとふさお				評論	1942～	中島町
928				蒲池恵美子	かまちえみこ				児童文学	1924～	松山市
928				蒲池文雄	かまちふみお				評論	1914～	熊本県
928				鎌田隆一	かまたりゅういち				随筆・評論	1846～1924	菊間町
929				紙田千恵	かみだちえ				現代詩	1944～	八幡浜市
929				亀井邦一	かめいくにかず				短歌・随筆	1907～	松山市
929				亀井得山	かめいとくざん				俳句	1861～1926	宇和島市
929				鴨田好史	かもだよしふみ				児童文学	1946～	新居浜市
929				茅田五風	かやだごふう	信家	のぶいえ		川柳	1890～1945	吉田町
929				茅田予峰	かやだよほう	周家	かねいえ		川柳	1925～	吉田町
929				茅野予平	かやのよへい				短歌	1851～1918	八幡浜市
929				狩野明石	かりのあかし				評論		
929				川上和子	かわかみかずこ				俳句	1927～	大阪市
930				川上寿美子	かわかみすみこ				短歌・児童文学	1936～	土居町
930				川上宗薫	かわかみそうくん	宗薫	むねしげ		小説	1924～	宇和町
930				川口一夫	かわぐちかずお				小説	1941～	津島町
930				川口淀村	かわぐちていそん	善一			俳句	1908～	松山市
930				川口文絵	かわぐちふみえ	富美恵			俳句	1918～	松山市
930				川崎九淵	かわさききゅうえん	利吉			能楽	1874～1961	松山市
930	○			川崎展宏	かわさきてんこう				俳句	1927～	広島県

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
930				川崎弘美	かわさきひろみ				評論・伝記	1914～	大三島町
931		○		川田順	かわだじゅん				短歌	1882～1966	東京都
931				川人艶子	かわひとつやこ				自叙伝	1918～	川之江市
931				川本三郎	かわもとさぶろう				脚本	1913～	松山市
931				川本臥風	かわもとがふう	正良			俳句	1899～	岡山県
931				川本陽吾	かわもとようご	征矢			俳句	1922～	岡山県
931				川崎宏	かわさきひろし				評論	1921～	宇和島市
931		○		川端龍子	かわばたりゅうし	昇太郎			紀行・俳句	1885～1966	東京都
931			○	河上哲太	かわかみてつた				伝記	1881～1952	東予市
932		○		河竹能進	かわたけのうしん	高田文助			歌舞伎脚本	1820～1886	東京都
932				河東可全	かわひがしかぜん	稗四郎			俳句	1870～1947	松山市
932				河東静溪	かわひがしせいけい	坤			評論・漢学	1830～1894	
932	○			河東碧梧桐	かわひがしへきごとう	秉五郎	へいごろう		俳句	1873～1937	松山市
932				河村勇	かわむらいさむ				戦記	1913～	土居町
933				河村純一	かわむらじゅんいち	伊藤正則			短歌		大洲市
933				河村竹市	かわむらたけいち				戦記	1921～	伊予三島市
933				河村祐庵	かわむらゆうあん	正和			短歌	1814～1871	吉田町
933				河本南牛史	かわもとなんぎゅうし	栄三郎			川柳	1904～	松山市
933				菅橋州	かんきつしゅう	善太郎			漢詩・評論	1810～1900	小松町
933			○	菅源三郎	かんげんざぶろう				伝記	1883～1942	菊間町
933				菅鷺峯	かんしゅうほう	菊太郎			短歌・随筆・伝記	1875～1950	大三島町
933				菅松圃	かんしょうほ				俳句	1856～1901	
933				菅八萬雄	かんやまお				俳句	1906～	大三島町
933			○	菅芳一	かんよしいち				伝記	1907～1975	西条市
933				菅良弼	かんりょうすけ	五郎左衛門、中弼、但馬・晩翠・尚友斎			短歌	1826～1873	松山市
934				菅野清	かんのきよし				脚本	1924～	松山市
934				菅野烈山	かんのれつざん	保夫			戦記	1921～	川内町
934				神尾小菊女	かんおこぎく	小菊			俳句	1912～1968	松山市
934				神尾静光	かんおせいこう				俳句	?～1967	松山市
934				神田泰雄	かんだやすお				伝記	1933～	
934				簡野道明	かんのどうめい				漢学	1865～1938	吉田町
934		○		キーン					翻訳・評論	1922～	
934				木下甘露門	きのしたかんろもん				俳句		美川村
934		○		木下利玄	きのしたりげん	利玄	としはる		短歌	1886～1925	岡山県
935				木曾聡	きそさとし	聡	そう		俳句	1927～	八幡浜市
935				木藤富士雄	きとうふじお				小説	1921～	松山市
935				木野戸勝隆	きのとかつたか				伝記・国学	1854～1929	大洲市
935				木原江南	きはらこうなん	正博			俳句	1870～1928	松山市
935		○		木村久邇典	きむらくにのり				評論	1923～	北海道
935				木村幸子	きむらさちこ				随筆	1931～	伊予市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
935				木村茂栄	きむらしげひで	五郎、信敬、戸樫園、椿ノ廬			短歌	1851～1890	松山市
935				木村笑為	きむらしょうい	忠次郎			短歌	1853～1890	松山市
935				木村信競	きむらしんきょう	次五兵衛			短歌	1809～1877	松山市
935				木村滄雨	きむらそう	信忠	のぶただ		俳句	1913～	松山市
936				木村鷹太郎	きむらたかたろう				評論	1870～1931	宇和島市
936				木村三千人	きむらみちと				随筆	1922～	大三島町
936				木村行雄	きむらゆきお				短歌	1915～	今治市
936				木村庸	きむらよう	信哉、鯨夫、五射夫、五草穂、愛宕庵			短歌	1841～1883	松山市
936				木村好子	きむらよしこ				現代詩	1904～1959	愛媛県
936	○			木本正次	きもとしょうじ				小説	1912～	徳島県
936				木屋冬四郎	きやふゆしろう	芝正一			俳句	1914～	吉田町
936				吉良蘭亭	きららんてい	寿一郎			俳句	1841～1924	津島町
936				城戸幡太郎	きどばんたろう				随筆	1893～	松山市
937				城戸正竦	きどまさたか				随筆	1804～1868	広田村
937				城戸通徳	きどみちのり				評論	1886～1947	大洲市
937				喜安礎太郎	きやすしんたろう				随筆・評論	1876～1963	松前町
937				喜安善市	きやすぜんいち				伝記	1915～	松前町
937				菊池沖満	きくちおきみつ	大隅	おおすみ		短歌	1806～1886	八幡浜市
937				菊池鬼外	きくちきがい	治平	じへい		俳句	1826～1886	八幡浜市
937				菊池旗汀	きくちきてい	虎太郎	とらたろう		俳句	1869～1915	八幡浜市
937				菊池鶏栖子	きくちけいせいし	勇	いさむ		俳句	1919～	保内町
938				菊池啓泰	きくちけいたい	啓泰	ひろやす		小説・俳句	1928～	八幡浜市
938				菊池佐紀	きくちさき				小説	1929～	長浜町
938				菊池繁弘	きくちしげひろ				小説	1926～	八幡浜市
938				菊池住幸	きくちじゅうこう				民話	1941～	八幡浜市
938				菊池真建	きくちしんけん				短歌	1775～1849	宇和島市
938				菊池慎治	きくちしんじ				短歌	1789～1872	八幡浜市
938				菊池草人	きくちそうじん	昌幸	まさゆき		俳句	1891～1957	八幡浜市
938				菊池武胤	きくちたけたね	忠平	ちゅうへい		短歌	1830～1883	保内町
938				菊池永清	きくちながきよ	薫	かおる		短歌	1835～1903	保内町
938				菊池延春	きくちのぶはる				短歌	1838～1901	保内町
939				菊池伯亮	きくちはくりょう	清治	せいじ		俳句	1846～1909	八幡浜市
939				菊池麦尺	きくちばくせき	愛範	よしのり		俳句	1897～1937	八幡浜市
939				菊池梅枝	きくちばいし	守満	もりみつ		短歌	1838～1910	八幡浜市
939				菊池半逸	きくちはんいつ				俳句	1816～1891	八幡浜市
939				菊池正行	きくちまさゆき				短歌	1889～1973	長浜町
939				菊池木亭	きくちもくてい	哲春	てつはる		俳句	1891～	八幡浜市
939				菊池安美	きくちやすみ				短歌	1804～1923	保内町
939				菊池美振	きくちよしふる	五十鈴	いすず		短歌	1820～1889	保内町
939				菊池雷山楼	きくちらいさんろう	頼三郎	らいさぶろう		俳句	1886～1925	八幡浜市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
939			○	菊山嘯一郎	きくやましょういちろう				伝記	1876～1954	城川町
939				岸郁男	きしいくお				随筆	1928～	松山市
940				北川淳一郎	きたがわじゅんいちろう				随筆	1891～1972	川内町
940				北川忠彦	きたがわただひこ				評論	1927～	松山市
940				北川伊男	きたがわよしお				評論	1925～	愛媛県
940				北沢清	きたざわきよし				評論	1909～	富山県
940				北林成道	きたばやししげみち				俳句	1917～	双海町
940				客野澄博	きゃくのすみひろ				評論・戦記	1930～	松山市
940				桐野花戎	きりのかじゅう	貴			俳句	1902～1957	西条市
940				桐山光雄	きりやまみつお				評論	1904～1979	広見町
940				久保句林	くぼくりん	政嘉			俳句	1906～1978	松前町
941				久保玄之	くぼげんし	毅			小説	1918～	西条市
941				久保七郎	くぼしちろう				短歌	1913～	大洲市
941				久保水々	くぼすいすい	孝三			俳句・随筆	1897～	伊予市
941				久保青雲	くぼせいうん	基			俳句	1919～1952	松山市
941				久保静葩	くぼせいは	健			短歌	1904～1951	内子町
941				久保高一	くぼたかいち				評論	1918～	明浜町
941				久保喬	くぼたかし	隆一郎	たかいちろう		児童文学	1906～	宇和島市
942				久保昂	くぼのぼる				俳句	1891～	松前町
942				久保美江	くぼはるえ				短歌	1921～	長浜町
942				久保勉	くぼまさる				評論	1883～1972	伊予市
942				久保正留	くぼまさる				評論・俳句	1907～	広田村
942				久保斉	くぼひとし				小説	1939～	内子町
942				久保見春	くぼみはる				俳句	1838～1896	八幡浜市
942				久保盛丸	くぼもりまる	水晶			評論	1892～1956	宇和島市
942				久保より江	くぼよりえ				短歌・随筆	1884～1941	松山市
942				久保田一秋	くぼたいっしゅう	哲司			俳句	1928～1978	松山市
942				久米崑	くめたかし				短歌	1866～1938	松山市
943				久米淡齋	くめたんさい	次平	じへい		短歌	1834～1905	松山市
943				久門範政	くもんのりまさ				随筆・評論	1901～	西条市
943				久門正雄	くもんまさお				短歌・随筆・伝記	1892～1979	西条市
943				日下部正盛	くさかべまさもり				随筆・評論	1922～	伊予市
943				桑野為逸	くめのためいつ				短歌	1917～	新居浜市
943	○			草間時彦	くさまときひこ				俳句	1920～	東京都
943	○			草間時福	くさまときよし	天葩、石鉄居士			被伝記者	1853～1932	京都市
943	○			草野唯雄	くさのただお				小説	1917～	福岡県
944	○			草柳大蔵	くさやなぎだいぞう				評論	1924～	神奈川県
944				楠博幸	くすのきひろゆき				随筆	1922～	松山市
944				楠橋猪之助	くすはしいのすけ				評論・紀行	1919～	今治市
944	○			楠本健吉	くすもとけんきち				俳句	1922～	大阪府
944				葛野空庵	くずのくうあん				漢学・評論		三間町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
944				忽那快風	くつなかいふう	政市			俳句	1883～1930	松前町
944				忽那久吉	くつなきゆうきち	浮世、宮橋、無物庵			俳句	1867～1936	松前町
944				忽那和市	くつなわいち	落葉			短歌	1901～1977	松山市
944	○			国木田独歩	くにきだどっぽ	哲夫			小説	1871～1908	千葉県
945				国松ゆたか	くにまつゆたか	豊			俳句	1880～1964	愛媛県
945				国村三郎	くにむらさぶろう				評論	1905～1980	宇和島市
945				倉田幸子	くらたゆきこ				短歌	1917～	丹原町
945				倉根蒼峰	くらねそうほう	是明、源蔵			短歌	1806～1880	松山市
945				鞍懸琢磨	くらかけたくま				随筆	1893～1961	兵庫県
945				鞍懸吉人	くらかけよしと				随筆	1917～	岡山県
945				栗原稔	くりはらみのる				随筆	1913～	松山市
945				栗本看山	くりもとかんざん	義貫			漢詩・短歌	1834～1886	西条市
945				栗本莫愁	くりもとぼくしゅう				俳句		今治市
945	○			黒岩重吾	くろいわじゅうご				小説	1924～	大阪府
946				黒川通成	くろかわみちなり				評論・漢詩	1848～1916	今治市
946				黒川由記子	くろかわゆきこ	ユキ子			現代詩	1916～	松山市
946				黒河健一	くろかわけんいち				民話	1899～	丹原町
946				黒河松代	くろかわまつよ				児童文学	1923～	丹原町
946				黒田汲泉	くろだきゅうせん	吉郎兵衛泰徂			俳句	1837～1885	松山市
946				黒田琴翁	くろだきんおう	亀屋治左衛門、絹、方壺、熙田、御猿子			俳句	?～1871	
946				黒田玄鳥	くろだげんちょう	勉			俳句	1908～	松前町
946				黒田定雄	くろださだお				随筆	1908～	宇和島市
946				黒田青江	くろだせいこう	此太郎			俳句	1870～1928	松山市
947				黒田青菱	くろだせいりょう	弥七郎、星陵、其照、函翠居、一葦庵宗匠			俳句	1840～1896	松山市
947				黒田千箭	くろだせんせん	潤三郎			短歌	1830～1872	松山市
947				黒田棠雨	くろだとうう	吉松				1883～	三瓶町
947				黒田元一郎	くろだもといちろう				俳句	1874～	広見町
947				黒田幽照	くろだゆうしょう	与惣兵衛克明			俳句	1798～1871	松山市
947				黒部重徳	くろべしげのり	武右衛門、積水、適庵			短歌	1802～1871	
947				黒部雪	くろべゆき	吉沢菊枝			短歌	1919～	松山市
947				毛山正典	けやままさつね				短歌	1803～1871	高知県
947				毛山正廉	けやままさかね				短歌	1864～1912	宇和島市
947				毛山森太郎	けやまもりたろう				短歌	1896～	吉田町
947	○			源田実	げんだみのる				戦記	1904～	広島県
947				小泉道	こいずみおさむ				評論	1924～	鳥取県
947	○			小泉八雲	こいずみやぐも	ラフカディオ・ハーン			民話	1850～1904	ギリシア
948				小西昭夫	こにしあきお				俳句	1954～	砥部町
948	○			小林朝治	こばやしあさじ				現代詩	1898～1939	長野県
948	○			小林雨峰	こばやしうほう	正盛			紀行	1876～1937	茨城県

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
948				小林信緑	こばやししんろく	信吉			俳句		松山市
948				小林孚俊	こばやしかとし				随筆	1903～	京都市
948				小林儀衛	こばやしよしえ	葭江				1876～1919	宇和島市
948	○			小林令子	こばやしれいこ	細井令子			小説	1936～	大阪府
948	○			小松左京	こまつさきょう				小説	1931～	大阪府
949				小松朝陽子	こまつちやうようし	藤一			俳句	1909～	高知県
949				小松流蜚	こまつりゅうけい	晃			現代詩	1942～	今治市
949				古茂田公雄	こもだきみお				舞台装置	1910～	松山市
949				古茂田君子	こもだきみこ				短歌	1904～	松山市
949				古茂田虎生	こもだたらお				随筆	1902～	松山市
949				古茂田文子	こもだふみこ				俳句	1910～	松山市
949			○	児島惟謙	こじまいけん				伝記	1837～1908	宇和島市
949				児島凡平	こじまぼんぺい	一男			現代詩・随筆	1905～	松山市
949				児玉延一	こだまのぶいち				随筆・評論	1894～1975	松山市
950				桑折城方	こおりなるかた				短歌	1858～1916	宇和島市
950	○			五島茂	ごとうしげる				短歌	1900～	東京都
950	○			五島美代子	ごとうみよこ	美代	みよ		短歌	1898～1978	東京都
950				五島守久	ごとうもりひさ				俳句	1922～1977	御荘町
950	○			五味康祐	ごみこうすけ				小説	1921～1980	大阪府
950				五葉謙道	ごようけんどう				漢詩・評論	1877～	大洲市
950				後藤朝太郎	ごとうあさたろう	石農			評論	1881～1945	松山市
950				後藤信正	ごとうのぶまさ				自叙伝	1893～1977	松山市
951				後藤守衛	ごとうもりえ	基浩、角太郎、昌浩、酒仙、 青桐、故泉、三孤生			短歌	1860～1930	伊予市
951				河野一翠	こうのいつすい	亀	ひさし		俳句	1925～	大西町
951				河野観海	こうのかんかい	右内	うない		俳句	1825～1899	八幡浜市
951				河野春庵	こうのしゅんあん				戦記		松山市
951				河野如風	こうのじょふう	信章	のぶあき		俳句	1914～1979	宇和町
951				河野信一	こうのしんいち				評論	1891～1972	今治市
951				河野仁昭	こうのひとあき				現代詩・評論	1929～	丹原町
951				河野正信	こうのまさのぶ				評論	1917～	松山市
951				河野正文	こうのまさふみ				児童文学・民話	1947～	大西町
952				河野道積	こうのみちずみ				俳句	1845～1897	吉海町
952				河野守次郎	こうのもりじろう				評論	1880～	広見町
952				河野葉子	こうのようこ				短歌		大洲市
952				幸田志万	こうだしま	渡部武夫			評論	1913～	松山市
952				神山諦鏝	こうやまたいばん	春吉			随筆	1889～1973	松前町
952				香渡晋	こうどすすむ				評論	1830～1902	大洲市
952				高知太郎	こうちたろう	芳野祥博			現代詩	1946～	松山市
952				高津寿雄	こうづとしお				随筆	1902～	川之江市
952				高津明児	こうづめいじ				短歌	1928～	川之江市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
953				鴻池楽斎	こうのいけらくさい	英夫			随筆	1915～	松山市
953				鴻上倫子	こうがみみちこ				現代詩	1932～	西条市
953				鴻農武	こうのたけし				戦記	1907～	松前町
953				合田鵬城	ごうだけんじょう	謙治郎			俳句	1899～	伊予三島市
953				合田伍郎	ごうだごろう	仁三郎			川柳・随筆	1915～	伊予三島市
953				合田シマヨ	ごうだしまよ				俳句	1900～	松前町
953				合田正良	ごうだせいりょう				民話・短歌	1906～	伊予三島市
953				合田盛一	ごうだもりいち				短歌・俳句	1896～	土居町
953				郡德行	こおりとくぎょう				評論	1922～	松山市
954	○			菰淵覚次	こもぶちかくじ				短歌	1897～	香川県
954				薦田七寿	こもだしちじゅ	正次郎			俳句	1877～1954	川之江市
954				薦田道子	こもだみちこ				随筆	1927～	今治市
954	○			国分青厓	こくぶせいがい	高胤			漢詩	1857～1944	仙台市
954				告森桑園	こつもりそうほ				俳句	1820～	宇和島市
954	○			近衛高鳳尼	このえこうほうに				日記	1852～1893	奈良県
954				是沢恭三	これさわきょうぞう				評論	1894～	八幡浜市
955	○			今東光	こんとうこう				小説	1898～1977	横浜市
955				近藤花兄	こんどうかけい	栄七	えいひち		俳句	1824～1899	八幡浜市
955				近藤我観	こんどうがかん	元晋、小南	もとゆき		漢詩・俳句	1869～1960	松山市
955				近藤箕山	こんどうきざん	春寿、真助			漢学・評論	1812～1888	小松町
955				近藤佶	こんどうただし				評論	1903～1961	大西町
955	○			近藤浩一路	こんどうこういちろ				漫画	1884～1962	山梨県
955				近藤節一	こんどうせついち				伝記	1922～	西条市
955				近藤竹窓	こんどうちくそう				俳句	1916～	川之江市
955				近藤晴清	こんどうはるきよ				評論	1911～1980	新居浜市
955				近藤古逕	こんどうふるみち				短歌	1832～1910	新居浜市
956				近藤実	こんどうみのる				現代詩	1922～	
956	○			近藤喜博	こんどうよしひろ				紀行	1911～	鳥取県
956				近藤林内	こんどうりんない	是正、清翁、五楊			俳句	1819～1888	川内町
956	○			サトウハチロー	さとうはちろう	佐藤八郎			現代詩・文学碑	1903～1973	
956	○			佐江衆一	さえしゅういち	柿沼利招			小説・随筆	1934～	東京都
956				佐伯勇	さえきいさむ				自叙伝	1903～	丹原町
956				佐伯完洲	さえきかんしゅう				短歌	1799～1880	松山市
956				佐伯清	さえききよし				脚本	1914～	松山市
957				佐伯巨星塔	さえききよせいとう	惟暢	これのぶ		俳句	1898～	川内町
957				佐伯清則	さえききよのり				評論	1913～	松山市
957				佐伯喜代松	さえききよまつ				随筆	1910～	川内町
957				佐伯紅桃	さえきこうとう	貴志男			俳句	1889～1911	丹原町
957				佐伯隆敏	さえきたかとし				評論・小説	1921～	愛媛県
957				佐伯秀雄	さえきひでお				短歌	1899～	内子町
957				佐伯みどり	さえきみどり				川柳	1911～	川内町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
957				佐川敬	さがわけい	敬	たかし		現代詩・小説	1933～	大洲市
957				佐々親応	ささしんおう	芝堂、右衛門			俳句	1832～1883	
957				佐々木源清	ささきげんせい	清九郎	せいくろう		短歌	1863～1924	八幡浜市
958				佐々木胡愁	ささきこしゅう	育太郎			俳句	1917～	美川村
958				佐々木忍	ささきのぶ				紀行	1926～	松山市
958	○			佐佐木信綱	ささきのぶつな				短歌	1872～1963	三重県
958				佐々木孟洲	ささきもうしゅう	稔			短歌	1915～1981	中山町
958				佐々木義教	ささきよしのり				短歌	1846～1924	保内町
958				左氏珠山	さししゅざん				紀行・評論	1828～1896	八幡浜市
958				佐竹茂慶	さたけしげよし				唱歌	1888～	広見町
958				佐藤憲蔵	さとうけんぞう				短歌	1908～1975	御荘町
958	○			佐藤春夫	さとうはるお				校歌	1892～1964	和歌山県
958				佐藤秀之	さとうひでゆき				評論・歌謡	1959～	西条市
959				佐藤房子	さとうふさこ				短歌	1915～	御荘町
959				佐藤マサ	さとうまさ	まさ			現代詩・川柳	1910～	宇和町
959				佐藤義道	さとうよしみち				短歌		大洲市
959				佐土原台介	さどはらだいすけ				現代詩	1942～	宇和島市
959	○			佐野まもる	さのまもる				俳句	1901～	徳島市
959				佐山繁行	さやましげゆき				伝記	1907～	東予市
959				才神時雄	さいがみときお				小説・評論・脚本	1917～	青森県
959	○			西園寺花野	さいおんじはなの				短歌	1915～1935	愛知県
959				西園寺富水	さいおんじふすい	源透、予水、内外一致庵、半岡			評論・随筆	1864～1947	松山市
960	○			西条八十	さいじょうやそ				現代詩	1892～1970	東京都
960	○			斎藤明	さいとうあきら				小説・脚本	1931～	埼玉県
960	○			斎藤茂太	さいとうしげた				評論	1916～	東京都
960				斎藤响	さいとうしょう				評論・謡曲	1899～	宇和島市
960				斎藤艶子	さいとうつやこ				短歌	1874～1920	松山市
960				斎藤富海子	さいとうふみこ				短歌	1918～	新居浜市
960				斎藤正直	さいとうまさなお				評論・小説	1934～	土居町
960	○			斎藤茂吉	さいとうもきち				短歌・評論・随筆		
961				斎藤雄蟻	さいとうゆうぎ				漢学・評論	1852～	宇和島市
961				棹見拓史	さおみたくし	松本通雄			現代詩	1935～	
961				酒井勝馬	さかいかつま				伝記	1906～	宇和町
961	○			酒井千木	さかいせんぼく	重明			俳句	1910～	東京都
961				酒井黙禅	さかいもくぜん	和太郎、良曙、雪山、二鼓亭			俳句	1883～1972	福岡県
961				阪上史琅	さかうえしろう	頼正	よりまさ		俳句	1928～	新居浜市
961				坂村真民	さかむらしんみん	昂、真民	またみ		現代詩	1909～	熊本県
962				坂本謙二	さかもとけんじ	謙一			俳句	1930～	面河村
962				坂本高志	さかもとたかし				短歌	1891～	吉田町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
962				坂本忠士	さかもとただし				脚本	1918～	松山市
962				坂本石創	さかもとせきそう	石蔵	せきぞう		小説	1897～1949	保内町
962				坂本碧水	さかもとへきすい	操			俳句	1904～	西海町
962				坂本雄作	さかもとゆうさく				漫画	1932～	東京都
962				坂本礼子	さかもとれいこ				随筆	1931～	松山市
962				堺千里	さかいちさと				現代詩	1950～	三間町
963				崎山青葵	さきやませいき	竜太郎、雪沢、青陵、西巖			能楽・俳句・和歌	1856～1934	松山市
963				桜井鷗村	さくらいおうそん	彦一郎			小説	1872～1929	松山市
963				桜井静堂	さくらいせいどう				俳句		宇和島市
963				桜井武男	さくらいたけお				評論	1908～	東京都
963	○			桜井忠温	さくらいただよし				戦記・随筆	1879～1965	松山市
963		○		桜井成夫	さくらいなるお				評論	1907～	東京都
963		○		桜井久次郎	さくらいひさじろう				評論	1904～	東京都
964		○		笹川臨風	ささがわりんぷう	種郎			評論・俳句	1870～1949	東京都
964		○		笹沢左保	ささざわさほ	勝			小説	1930～	神奈川県
964		○		笹原茂朱	ささはらもしゅう				紀行	1938～	富山県
964				定岡玲草子	さだおかれいそうし	鶴市			洋画・俳句	1921～	新居浜市
964				真木正具	さなぎまさとも				随筆	1923～	丹原町
964		○		実藤あきら	さねとうあきら	述	あきら		児童文学	1935～	東京都
964				沢井信順	さわいしんじゅん				評論	1948～	松山市
965				沢田大暁	さわだたいぎょう	茂雄			評論	1915～	今治市
965				澤田宏重	さわだひろしげ				随筆	1923～	宇和島市
965		○		澤地久枝	さわちひさえ				伝記	1930～	東京都
965				寒川鼠骨	さんがわそこつ	陽光	あきみつ		俳句	1875～1953	松山市
965				七五三満	しめみちる				短歌	1904～1959	河辺村
965		○		子母沢寛	しもざわかん	梅谷松太郎			小説	1892～1968	北海道
965		○		司馬遼太郎	しばりょうたろう	福田定一			小説・紀行	1923～	大阪府
966				志賀圭二郎	しがけいじろう				現代詩	1949～	宇和島市
966				志賀天民	しがてんみん	英達			漢詩	1821～1876	広見町
966		○		志茂田景樹	しもだかげき	下田忠男			小説	1940～	静岡県
966		○		獅子文六	ししぶんろく	岩田豊雄			小説	1892～1969	神奈川県
966				清水清	しみずきよし				俳句	1865～1923	松山市
966				清水淇柳	しみずきりゅう	篤郎			俳句		今治市
966				清水大三郎	しみずだいざぶろう				俳句		松山市
966				清水藤平	しみずとうへい				随筆	1901～	岐阜県
966				清水雅見	しみずまさみ	斎兵衛	さいべえ		短歌	?～1892	八幡浜市
966				清水亘	しみずわたる				随筆	1900～	城辺町
966				塩崎素月	しおざきそげつ	楳吉			俳句	1883～1946	城川町
967				塩崎月穂	しおざきつきほ				俳句	1915～	松山市
967				塩崎緑	しおざきみどり				俳句	1912～	東予市
967				潮見白枉禪	しおみはくおうぜん	タツヨ			川柳	1904～	伊予三島市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
967			○	重岡薫五郎	しげおかくんごろう				伝記	1864～1906	内子町
967				重川家俊	しげかわいえとし				評論	1930～	松前町
967				重松一義	しげまつかずよし				評論	1931～	松山市
967				重松清行	しげまつきよゆき				俳句・伝記	1884～1953	松山市
967				重松俊章	しげまつしゅんしょう				評論・俳句	1883～1961	松山市
968				重松冬楊	しげまつとうよう	隆之	たかゆき		俳句	1905～	松山市
968				重松信弘	しげまつのぶひろ				評論	1897～	松山市
968				重松紀彦	しげまつのりひこ				随筆	1930～	伊予市
968				重松泰雄	しげまつやすお				評論	1923～	愛媛県
968				重松安福	しげまつやすふく				短歌	1841～1893	松山市
968				重見貞一	しげみさだいち				短歌	1889～1976	北条市
968				重見辰馬	しげみたちま				評論	1910～1980	松山市
968				繁樹旭	しげますあきら				現代詩	1929～	八幡浜市
968				品川鈴子	しながわすずこ				俳句	1932～	新居浜市
969				品川柳之	しながわりゅうし	柳之助			俳句	1901～1981	吉田町
969				篠木重徳	しのきしげのり				評論・随筆	1925～	松山市
969				篠崎活東	しのざきかつとう	梶三郎			俳句	1889～1958	伊予市
969				篠崎圭介	しのざきけいすけ				俳句	1934～	松山市
969				篠崎勝	しのざきまさる	星歩			俳句	1917～	松前町
969				篠崎充男	しのざきみつお				評論	1936～	宇和島市
969				篠永哲一	しのながてついち				現代詩・随筆	1941～	伊予三島市
970				篠原国貫	しのはらくにつら				短歌	1845～1913	松山市
970				篠原梵	しのはらぼん	敏之	としゆき		俳句	1910～1975	伊予市
970				篠原雅雄	しのはらまさお				現代詩	1908～	川之江市
970				芝司馬作	しばしばさく				短歌	1814～1890	宇和島市
970				芝染太郎	しばそめたろう				評論		吉田町
970				芝悌吉	しばていきち				俳句	1888～1952	松野町
970				芝直照	しばなおてる				漢詩	1847～1897	宇和島市
970	○			芝不器男	しばふきお				俳句	1903～1930	松野町
970				芝頼道	しばよりみち				短歌	1814～1890	八幡浜市
971				柴田賢次郎	しばたけんじろう				小説	1899～	大洲市
971	○			柴田宵曲	しばたしょうきよく	泰助			俳句	1897～1966	東京都
971				柴田萩翁	しばたはぎおう	貞行			短歌	1859～1936	北宇和郡
971	○			柴田鍊三郎	しばたれんざぶろう				小説	1917～1978	岡山県
971	○			島崎藤村	しまざきとうそん	春樹			詩・小説	1872～1943	長野県
971				島田カズエ	しまだかずえ				短歌	1901～	大洲市
971	○			島田一男	しまだかずお				小説	1909～	京都府
971				島田兼孝	しまだかねたか				川柳	1896～1981	大洲市
971	○			島田謹二	しまだきんじ				評論	1901～	東京都
971	○			下村海南	しもむらかいなん	宏			短歌・紀行	1875～1957	

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
972				下村牛伴	しもむらぎゅうはん	純孝、為山、百歩、冬邨、不 觚庵、雀廬、留華洞			俳句・画・書	1865～1949	松山市
972				周はじめ	しゅうはじめ	吉田元			随筆	1930～	今治市
972				樵禅	しょうぜん	九江、吸江軒、指月、華山、 詩憚鎧			評論・随筆	1798～1875	大分県
972		○		生瑞千夏	しょうずいちなつ	長尾昌一			短歌	1902～1974	徳島県
972				勝田幸洲	しょうださいしゅう	主計、明庵、幸庵	かずえ		俳句	1869～1948	松山市
972		○		勝田龍夫	しょうだたつお				伝記・評論・随筆	1912～	東京都
973				上甲可洲	じょうこうかしゅう	秀義			短歌	1904～1972	大洲市
973				上甲振洋	じょうこうしんよう	師文、礼三、能登之助、存々 斎			評論	1817～1878	宇和島市
973				上甲直枝	じょうこうなおえ				短歌	1828～1907	宇和島市
973				上甲八歩	じょうこうはっぽ	宗平	そうへい		俳句	1817～1880	宇和町
973				上甲平谷	じょうこうへいこく	保一郎	やすいちろう		俳句	1892～	宇和町
973				上甲芳亭	じょうこうほうてい				漢学・評論	1814～1874	宇和島市
973				上甲明石	じょうこうめいせき	漣	きよし		俳句	1907～	宇和町
973				上甲廉	じょうこうれん	景之	かげゆき		短歌	1862～1920	八幡浜市
974				城哲三	じょうてつぞう				評論	1868～1905	松山市
974				白井雨山	しらいうざん	保治郎			短歌	1864～1928	宇和町
974				白石皎	しらいしこう	元武			日記	1892～1914?	松山市
974				白石蒼羽	しらいしそう	光信			俳句	1918～1963	今治市
974				白石大二	しらいしだいじ				評論	1912～	今治市
974		○		白石誉二郎	しらいしたかじろう				伝記	1874～1951	西条市
974				白石達次郎	しらいしたつじろう				随筆	1913～	松山市
974				白石友治	しらいしともはる				伝記	1888～	新居浜市
974				白石南竹	しらいしなんちく	栄吉			俳句		松山市
975				白石花馭史	しらいしかぎよし	一美			俳句	1890～1947	西条市
975				白石正雄	しらいしまさお				評論	1912～	松山市
975				白石正雄	しらいしまさお				評論	1912～	新居浜市
975				白石重太郎	しらいしじゅうたろう				評論	?～1929	今治市
975				白石方子	しらいしよりこ				評論・随筆	1907～	高知県
975				白石六外	しらいしろくがい	元次郎			俳句	1805～1886	松山市
975				白方大三郎	しらかただいざぶろう				自叙伝	1893～1973	松山市
975				白方勝	しらかたまさる	白水			評論・随筆・国文学	1932～	松山市
975				白川渥	しらかわあつし	正美			小説	1907～	新居浜市
975				白川福儀	しらかわとみのり	拓北			評論	1858～1916	松山市
976		○		白川義則	しらかわよしのり	精一郎			伝記	1868～1932	松山市
976				白木裕	しらきゆたか	豊			短歌	1894～1980	土居町
976	○			白鳥元雄	しらとりもとお				評論	1933～	東京都
976	○			城山三郎	しろやまさぶろう	杉浦英一			小説	1927～	愛知県
976	○			進藤純孝	しんどうじゅんこう	若倉雅郎	まさお		評論	1922～	東京都

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
976				信藤英敏	しんどうひでとし				民話・評論	1947～	川之江市
976				進藤尚盛	しんどうなおもり	申五郎			短歌	1832～1894	松山市
976				進藤直作	しんどうなおさく				評論	1901～1981	川之江市
977				進藤信義	しんどうのぶよし				評論	1879～1951	川之江市
977				新川義住	しんどうよしずみ				俳句	1899～	津島町
977				神野昭	じんのあきら				評論	1939～	川内町
977				神野松人	じんのしょうじん	覚治	かくじ		俳句	1816～1882	八幡浜市
977				神野寛	じんのひろし				評論	1909～	新居浜市
977	○			真野俊和	しんのとしかず				評論	1944～	静岡県
977				首藤一	すどうはじめ				紀行・随筆	1906～	東予市
977				洲之内徹	すのうちとおる				小説	1913～	松山市
978				巢内式部	すのうちしきぶ	久兵衛、保兵衛、信善、民三郎、鴨生			短歌	1818～1872	
978				陶半窓	すえはんそう	惟貞、砂山、放斎、聴雨、観、偉観、田市人、儀三郎、大深屋			俳句・漢詩	1799～1873	伊予市
978				須賀野涼風	すがのりょうふう				現代詩	1947～	宇和島市
978				須藤南翠	すどうなんすい	光暉	みつてる		小説	1858～1920	宇和島市
978				須藤頼郷	すどうよりさと				短歌	1811～1873	宇和島市
978				須山松隣	すやましょうりん	宏			俳句	1907～1976	松山市
979				須山正夫	すやままさお	真竿、呉竹堂			伝記	1860～1921	松山市
979				図子英雄	ずしひでお				現代詩・小説	1933～	西条市
979	○			逗子八郎	ずしはちろう				短歌	1903～1930	東京都
979				末広重雄	すえひろしげお				随筆	1874～1946	宇和島市
979				末広静古園	すえひろせいこえん	静修			漢詩・評論	1831～1889	宇和島市
979				末広鉄腸	すえひろてつちょう	重恭	しげやす		小説・評論	1849～1896	宇和島市
979				末廣恭雄	すえひろやすお				随筆	1904～	愛媛県
980				末光寿子	すえひろひさこ				短歌	1897～	宇和町
980				末光モモエ	すえみつもえ				俳句	1905～	宇和町
980				菅原小楯	すがはらおたて				短歌	1839～1913	宇和島市
980				菅原村羊	すがわらそんよう	利鐸	としはる		俳句	1891～	今治市
980				菅原傳	すがわらつたえ	白水			随筆	1900～	宇和町
980				菅原長好	すがわらながよし				短歌	1812～1905	大三島町
980				杉浦清	すぎうらきよし				随筆	1887～1972	愛知県
980				杉浦非水	すぎうらひすい	朝武			商業美術	1876～1965	松山市
981				杉田弘子	すぎたひろこ				紀行	1935～	愛媛県
981				杉村牧人	すぎむらぼくじん	環			短歌・俳句	1906～1936	玉川町
981				杉本敏男	すぎもととしお				評論	1913～	松山市
981				杉山キクノ	すぎやまきくの				小説	1912～	松山市
981				杉山正世	すぎやままさよ				評論	1899～1980	埼玉県
981	○			鈴鹿野風呂	すずかのぶろ	登			俳句	1887～1971	京都市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
981		○		鈴川薫	すずかわかおる				小説	1915～	静岡県
981				鈴木筠圃	すずきいんほ	重行			俳句	1842～1907	保内町
981				鈴木橙圃	すずきとうほ	泰助			民話	1906～	西海町
982				鈴木友子	すずきともこ				児童文学	1934～	香川県
982				鈴木譲	すずむらゆずる				漢学・評論	1854～1930	宇和島市
982				砂田清哉	すなだきよしか				短歌・随筆	1905～	今治市
982				砂田量爾	すなだりょうじ				脚本	1914～	今治市
982				住田正行	すみだまさゆき				随筆	1922～	伊予市
982				瀬川双丘	せがわそうきゅう	雅一	まさかず		短歌	1898～	新居浜市
982	○			瀬戸内晴美	せとうちはるみ	寂聴			小説	1922～	徳島県
982				清崖	せいがい				評論	1830～1883	宇和島市
982				清家嘉寿恵	せいけかずえ				校歌	1906～1982	松野町
982				清家勘吾	せいけかんご				俳句	1868～	吉田町
983				清家義翁	せいけぎおう				評論	1874～1942	吉田町
983				清家吉次郎	せいけきちじろう				俳句・伝記	1866～1934	吉田町
983	○			清家清	せいけきよし				随筆	1918～	東京都
983				清家堅庭	せいけかたにわ				短歌	1814～1877	八幡浜市
983				清家貞幹	せいけさだもと				短歌	1830～1905	八幡浜市
983				清家酒々代	せいけすずしろ	守久	もりひさ		俳句	1897～1973	明浜町
983				清家直光	せいけなおみつ				短歌	1798～1870	八幡浜市
983				清家信恵	せいけのぶえ	一	はじめ		短歌	1835～1899	保内町
984				清家信貞	せいけのぶさだ				短歌	1819～1890	保内町
984				清家信郷	せいけのぶさと	林八郎	りんぱちろう		短歌	1820～1891	保内町
984				清家牧太	せいけぼくた				随筆	1814～1877	西宇和郡
984		○		関定	せきさだむ				伝記	1879～1972	久万町
984				関谷明	せきやあきら				随筆	1919～	松山市
984				関谷松翁	せきやしょうおう	完恕、安心庵			俳句	1837～1885	松山市
984				関谷嘶風	せきやせいふう	高司	たかし		俳句	1907～	松山市
984				関谷良	せきやりょう				短歌	1860～	松山市
984				撰津親英	せつつちかひで	伝左衛門	でんざえもん		短歌	1831～1874	八幡浜市
984				千石好郎	せんごくよしろう				評論	1936～	鹿児島県
985				仙波花叟	せんばかそう	衡輔			俳句	1874～1940	北条市
985				仙波赤城	せんばせきじょう	縄、土高、南溟			俳句	1847～1905	北条市
985				仙波嘉清	せんばよしきよ				随筆	1888～1976	松山市
985				十亀儀三郎	そがめぎさぶろう				短歌	1909～1960	東予市
985				十河春雷子	そごうしゅんらいし	信二			俳句	1884～1981	新居浜市
985				曾我梶松	そがかじまつ				短歌・随筆	1896～1968	上浦町
985				曾我静雄	そがしずお				評論	1911～	上浦町
985				曾我正堂	そがせいどう	鍛			随筆・伝記	1879～1959	三瓶町
986				曾我白舟	そがはくしゅう	進			短歌	1913～1935	松山市
986				曾我部愛城	そがべあいじょう	愛次郎			俳句		今治市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
986				曾我部佳枝子	そがべかえこ	愛雪			和歌	1849～1895	広島県
986				曾我部松亭	そがべしょうてい	一郎、正俊、逸郎			和歌	1872～1941	
986				曾我部二十八	そがべにそはち	政因、翠巖、一初、斗八			俳句	1843～1901	松山市
986				曾根霞洞	そねかどう	高直			俳句	1832～1907	内子町
986				曾根つや女	そねつやじょ				短歌・俳句	?～1887	内子町
986				曾根彪	そねあきら				伝記		宇和島市
986				蒼社廉三	そうじゃれんぞう	柳瀬廉			小説	1924～1976	今治市
987				尊那骨茶	そんなこつちゃ	十亀忠義			狂歌・随筆	1917～	西条市
987	○			たかしよいち	たかしよいち	高土與市	たかしよいち		児童文学	1928～	熊本県
987				田内藍川	たうちらんせん	栄三郎			俳句	1864～1928	松山市
987				田岡運治	たおかうんじ				俳句	1872～	高知県
987	○			田岡典夫	たおかのりお				小説	1908～1982	高知県
987				田頭寿恵	たがしらひさえ				短歌	1895～	北条市
987				田口游	たぐちゆう	又三郎	またさぶろう		短歌	1909～	東予市
987				田窪桜戸	たくぼおうこ	勇雄	いさお		短歌	1853～1910	朝倉村
987				田窪八束	たくぼやつか				短歌	1886～1944	今治市
988		○		田坂輝敬	たさかてるたか				伝記・随筆	1908～1977	今治市
988				田島和生	たじまかずお				俳句	1937～	石川県
988				田鶴谷穂見太郎	たずやほみたろう	穂見			短歌	1845～1926	保内町
988				田中蛙堂	たなかあどう	七三郎、時雨郎、時雨楼、啞洞、雅洞、七三老			俳句・川柳	1876～1955	松山市
988				田中雁木	たなかがんぼく	好賢			唱歌	1875～1915	松山市
988				田中月斎	たなかげっさい	愛治郎			短歌	1873～1946	双海町
988				田中健三	たなかけんぞう				小説	1948～	松山市
988	○			田中澄江	たなかすみえ				随筆	1908～	東京都
988		○		田中大祐	たなかたいゆう				伝記	1872～1956	香川県
988				田中鉄繁	たなかてつしげ				現代詩	1906～	福岡県
989				田中十黄夫	たなかときお	英雄	ひでお		詩	1933～	八幡浜市
989				田中歳雄	たなかとしお				評論	1909～	北条市
989	○			田中治男	たなかはるお				随筆・伝記	1921～	埼玉県
989				田中秀央	たなかひでなか				自叙伝	1886～	宇和島市
989				田中美代子	たなかみよこ				短歌	1920～	松山市
989				田中美和子	たなかみわこ				短歌	1924～1977	松山市
989				田中隆二	たなかりゆうじ				評論	1934～	宇和島市
989				田名後敬山	たなごけいざん	敬			随筆	1916～	岩城村
990	○			田鍋幸信	たなべこうしん				評論	1929～	香川県
990	○			田鍋秀則	たなべひでのり				随筆	1923～	宮崎県
990				田房芝香	たぶさしこう				重吾	1820～1878	菊間町
990				田房成雄	たぶさなるお				現代詩	1953～	中島町
990				田房政彰	たのふさまさあき				短歌	?～1890	今治市
990				田村道子	たむらみちこ				俳句	1899～	今治市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
990		○		田山花袋	たやまかたい	録弥			紀行	1871～1930	群馬県
990				多田不二	ただふじ				現代詩	1893～1968	茨城県
991				多々良杏隠	たたらきょういん	正誠			狂歌	1813～1890	三瓶町
991				伊達和子	だてかずこ				随筆	1923～	野村町
991				伊達春山	だてしゅんざん	宗紀			短歌	1792～1889	宇和島市
991				伊達陶崖	だてとうがい	幸太郎			俳句	1864～1921	砥部町
991				伊達宗克	だてむねかつ				小説・評論・伝記・脚本	1928～	松山市
991				伊達宗城	だてむねなり				短歌・伝記	1818～1892	宇和島市
991	○			伊達宗義	だてむねよし				小説	1921～	朝鮮
991				大善公寛	だいぜんきみひろ				小説	1944～1977	宇和島市
991				大道寺徳	だいどうじとく	要、久道			短歌	1852～1913	松山市
991				高井政生	たかいまさお				評論・随筆	1904～1970	大洲市
992				高市源健	たかいちげんけん	要斎			短歌	1845～1905	松山市
992				高市冬語	たかいちとうご	古静庵			俳句	?～1890	松山市
992				高市友枝	たかいちともえ				俳句	1907～	松山市
992				高尾栄一	たかおえいいち				短歌	1939～	川之江市
992	○			高木武	たかぎたけし				評論	1879～1944	熊本県
992	○			高木俊朗	たかぎとしろう				小説	1908～	東京都
992				高木北山	たかぎほくざん	澄雄			文学碑・拓本	1935～	松山市
992				高左木芳	たかさもくほう	潔			俳句	1916～	長浜町
992		○		高志大了	たかしたいりょう				伝記・評論・漢学	1834～1898	松山市
993				高須賀公正	たかすがきみまさ				児童文学	1912～1949	重信町
993				高瀬久太郎	たかせきゅうたろう				評論	1904～	川之江市
993				高瀬先石	たかせせんせき	等活	とうかつ		短歌	1852～1923	吉田町
993				高田澄	たかたきよむ				児童文学	1930～	野村町
993	○			高田雄之	たかたゆうじ				随筆		広島県
993				高月月王	たかつきげつおう	晴之助			俳句	1888～1931	吉田町
993				高月楽園	たかつきらくえん	延賢	のぶかた		短歌・俳句	1859～1929	吉田町
993				高橋一洵	たかはしいちじゅん	始			俳句	1899～1958	松山市
993				高橋数一	たかはしかずいち				小説	1907～	西条市
994				高橋茂樹	たかはしげき				短歌	1853～1935	今治市
994				高橋照葉	たかはししょうよう	照馬			短歌	1895～	松山市
994	○			高橋新吉	たかはしんきち				現代詩・伝記・小説・評論	1901～	伊方町
994				高橋寿々子	たかはしすずこ				短歌	1935～	川之江市
994				高橋文雄	たかはしたけお	武雄			戯曲・小説	1906～	東京都
994				高橋恒麿	たかはしつねまる	天下の青人、四国さる人、青人			狂歌	1867～1924	松山市
995				高橋天民	たかはしてんみん	精一郎			俳句	1871～1945	久万町
995				高橋トメ子	たかはしとめこ				短歌	1915～	土居町
995				高橋冨子	たかはしとみこ				短歌	1909～	土居町
995				高橋信之	たかはしのぶゆき				俳句・評論	1931～	大阪府

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
995				高橋彦之丞	たかはしひこのじょう				短歌	1874～1946	西条市
995				高橋正治	たかはしまさはる				俳句・随筆	1942～	松山市
995				高橋光子	たかはしみつこ				小説・脚本	1928～	土居町
995				高橋紋々	たかはしもんもん	芳雄			川柳	1913～	新居浜市
995				高橋夜潮	たかはしやちょう	良男			俳句	1913～1972	宇和町
996				高橋龍太郎	たかはしりゅうたろう				評論	1875～1967	内子町
996				高畠華宵	たかばたけかしょう	幸吉			童画	1888～1966	宇和島市
996				高畠明皎々	たかばたけめいこうこう	亀太郎			俳句	1883～1972	宇和島市
996	○			高浜虚子	たかはまきよし	清	池内		俳句・小説・戯曲・随筆・評論・能	1874～1959	松山市
996		○		高浜年尾	たかはまとしお	としを			俳句	1900～1979	東京都
996				高村昌雄	たかむらまさお				文学碑	1934～	韓国
996		○		高群逸枝	たかむれいつえ	橋本イツエ			紀行	1894～1964	熊本県
997		○		高安やす子	たかやすやすこ				短歌	1883～1969	岡山県
997				高山孤竹	たかやまこちく	朝紅、亀太郎、長幸			自叙伝	1867～1937	大洲市
997				高山房行	たかやまふさゆき				評論	1882～	三間町
997				高柳僧寒楼	たかやなぎそうかんろう	金子宗三郎			俳句	1903～1978	美川村
997				鷹尾吉楯	たかおよしゆき				評論	1826～1893	中山町
997		○		滝井孝作	たきいこうさく				小説	1894～	岐阜県
997				滝松十牛	たきまつじゅうぎゅう	三郎、尚古堂			俳句		
997				滝本誠一	たきもとせいいち				随筆	1857～1932	宇和島市
997				竹内勇	たけうちいさむ	いさむ、五峰			戦記・川柳	1914～	岡山県
998				竹内音門	たけうちおんど	丈左衛門			評論	1822～1897	川之江市
998				竹内重利	たけうちしげとし				短歌	1871～1951	大洲市
998				竹内信均	たけうちのぶただ	久右衛門、久六、蘭古、日々庵、数之進、八九郎、冬松			短歌	1802～1872	松山市
998				竹内信英	たけうちのぶひで	無絃			短歌	1817～1890	松山市
998				竹内英世	たけうちひでよ				現代詩	1945～	今治市
998				竹内武城	たけうちぶじょう	武城	たけき		俳句	1923～	松山市
998				竹内仁	たけのうちまさし				評論	1898～1922	松山市
998				竹田博文	たけだひろぶみ	栄五郎			短歌	1850～1916	松山市
998				武林文子	たけばやしふみこ	宮田文子		中平	随筆	1888～1966	松山市
999				竹村黄塔	たけむらきとう	鍛、稽三郎、松窓、鍊卿、其十	れんきょう		俳句	1865～1901	松山市
999				竹村原水	たけむらげんすい				短歌		宇和島市
999				竹村秋竹	たけむらしゅうちく	修、修竹、俊爽			俳句	1875～1915	松山市
999				竹本千万吉	たけもとちまきち				評論	1924～	広島県
999		○		竹山道雄	たけやまみちお				紀行	1903～	大阪府
999				武市公子	たけいちきみこ				短歌	1925～	大洲市
999				武市蟠松	たけいちばんしょう	庫太			俳句・漢詩	1863～1924	松前町
1000				武内好月	たけうちこうげつ	好春			俳句	1922～1965	広見町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1000			○	武内作平	たけうちさくへい				伝記	1867～1931	今治市
1000				武内卓也	たけうちたくや				俳句・評論	1920～	松山市
1000		○		武田明	たけだあきら				民話	1913～	香川県
1000				武田斐三郎	たけだあやさぶろう	竹塘、成章、斐			随筆	1827～1880	
1000				武田勝義	たけだかつよし				小説	1910～	広見町
1000				武田亀柳	たけだきりゅう	半助			俳句	1827～1899	松山市
1000				武田車龍	たけだしやりゅう	和三郎			短歌	1806～1898	朝倉村
1000				武田熟軒	たけだじゅっけん	敬孝、亀五郎、伯経、修古堂、韜軒、藏六斎、天経、止戈山人			評論・随筆	1826～1886	
1001				武田行栄	たけだゆきえ				現代詩	1946～	伊予市
1001				武知昌行	たけちまさゆき				短歌	1905～1940	松山市
1001				武知五友	たけちごゆう	幾右衛門、清太郎、作八、善兵衛、伯慮、清風、方獲、愛山、梅外、往来居士、五格			短歌・漢詩	1816～1893	伊予市
1001				武知勇記	たけちゆうき				評論	1894～1964	伊予市
1001				武智嘉一郎	たけちかいちろう				短歌	1905～	重信町
1001				武智勝丸	たけちかつまる	光賢			短歌	1863～1928	伊予市
1001			○	武智鼎	たけちかなえ				伝記	1891～1955	松前町
1001				武智定夫	たけちさだお				児童文学	1936～	重信町
1001				武智成彬	たけちしげあきら				脚本	1913～	重信町
1002				武智利博	たけちとしひろ				紀行	1930～	双海町
1002				武智二鶴	たけちにかく	盛栄	もりしげ		俳句	1858～1924	松前町
1002				武智正人	たけちまさと				評論	1905～	松山市
1002				武智雅一	たけちまさかず				評論	1905～	松山市
1002				武智弥生	たけちやよい	弥市郎			俳句・川柳	1877～1931	松山市
1002				武智蘆岳	たけちろがく	伝九郎			俳句	1807～1879	重信町
1002				只信一市	ただのぶかずいち				戦記	1919～	松山市
1002				立花豊子	たちばなとよこ				俳句	1904～	松山市
1002				橘華子	たちばなかし				俳句	?～1966	松山市
1002				棚田吾郎	たなだごろう	慎吾			映画脚本	1913～	
1003				谷蘭畹	たにらんえん	世範	せはん		俳句	1840～1918	御荘町
1003				谷岡ヤスジ	たにおかやすじ	泰次	やすじ		児童文学	1942～	一本松町
1003		○		谷口梨花	たにのよし	満雄			紀行	1873～1961	熊本県
1003				谷野予志	たにのよし	芳輝			俳句	1907～	大阪市
1003	○			種田山頭火	たねださんとうか	正一、田螺公			俳句	1882～1940	山口県
1004				駄馬元順子	だばもとじゅんこ				児童文学	1950～	津島町
1004				玉井清弘	たまいきよひろ				短歌	1940～	丹原町
1004				玉井句草	たまいじゅんそう	準三			俳句	1920～	松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1004				玉井千蘿	たまいせんら	源七郎、鶴屋卯兵衛、桂廼舎宗匠			俳句	1823～1907	松前町
1004				玉井多寿子	たまいたずこ				短歌	1934～	今治市
1004				玉井春枝	たまいはるしげ	清太郎			短歌	1823～1871	松山市
1004				玉井通孝	たまいみちたか				評論・随筆	1918～	松山市
1004				玉井豊	たまいゆたか				伝記	1898～1972	松山市
1005				玉木大弘	たまきだいこう				随筆	1927～	保内町
1005				玉置浅行	たまきあさゆき				評論	1916～	小松町
1005				玉貫寛	たまきかん	眞幸			小説・俳句	1916～	松山市
1005				玉沢良澄	たまざわよしずみ	文蔵			短歌	?～?	
1005				玉田榮二郎	たまだえいじろう				伝記	?～1964	岐阜県
1005				丹下逸翁	たんげいつおう	光精			短歌・狂歌・俳句	1824～1896	今治市
1005				丹下光亮	たんげみつすけ				評論	1821～1878	今治市
1005				丹下光長	たんげみつなが	武八郎、喜太夫、一勺庵、蒼水			俳句	1801～1871	今治市
1005		○		壇一雄	だんかずお				小説	1912～1976	山梨県
1006				近田冬載	ちかたとうさい	永雄			短歌	1823～1899	大洲市
1006				長守善	ちょうもりよし				評論・伝記	1900～1971	松山市
1006				津田花聲	つだかせい	津田寅吉、馬走	つたとらきち		和歌・俳句	1870～1960	菊間町
1006				津田騰三	つだとうぞう				随筆	1896～	菊間町
1006				都築秋霜	つずきしゅうそう	脩蔵			俳句		宇和島市
1006				都築鶴洲	つづきかくしゅう	温			評論	1844～1885	宇和島市
1006				都築馨六	つづきけいろく				評論	1861～1923	西条市
1006				都築花守	つづきはなもり				短歌	1800～1873	宇和島市
1006				月尾菅子	つきおすがこ				短歌	1904～	菊間町
1007				月原宵明	つきはらしょうめい	勝明			川柳	1910～	今治市
1007				月原麦嶺	つきはらばくれい				俳句		今治市
1007				薦本昌道	つたもとあきみち				川柳		今治市
1007				佃一予	つくだかずまさ				評論	1864～1925	松山市
1007		○		土田衛	つちだまもる				評論	1926～	大阪府
1007			○	土谷フデ	つちやふで				伝記	1875～1944	宇和島市
1007		○		土屋文明	つちやぶんめい				短歌	1890～	群馬県
1007				堤五吞	つつみごどん	聚	あつむ		俳句	1874～1925	大分県
1007		○		綱淵謙錠	つなぶちけんじょう				小説	1924～	東京都
1007		○		角田喜久雄	つのだきくお				小説	1906～	神奈川県
1008			○	椿真六	つばきしんろく				伝記		
1008				坪井睡庵	つばいすいがん				短歌	1794～1868	北宇和郡
1008				坪内稔典	つぼうちとしのり				俳句	1944～	伊方町
1008				坪内寿夫	つぼうちひさお				伝記	1914～	松前町
1008				坪内龍泉	つぼうちりゅうせん	光義			文学碑	1911～	伊予市
1008				鶴岡正夫	つるおかまさお				伝記		

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1008				鶴村松一	つるむらまついち				評論	1932～	山口県
1008				手島北斗	てしまほくと	俊郎			小説	1886～1924	松山市
1008				寺尾歩月	てらおほげつ	坐華庵、善作			俳句	?～1890	大洲市
1009				寺尾情雨	てらおじょうう	要	かなめ		俳句	1925～	松山市
1009				照峰馨山	てるみねけいざん				随筆・評論	1889～1943	上浦町
1009				土居敷鶯	どいそうおう	弁次郎			俳句		宇和島市
1009				土居南国城	どいなんごくじょう	元頼			俳句	1898～	宇和島市
1009	○			土井晩翠	どいばんすい	土井林吉	つちい		現代詩	1871～1954	仙台市
1009				土居二三路	どいふみじ	壽次			俳句	1915～	美川村
1009				土居正一	どいまさかず				短歌	1912～1981	小田町
1009			○	土居通夫	どいみちお				俳句・伝記	1828～1917	
1009				戸田たえ子	とだたえこ				児童文学・現代詩	1948～	大三島町
1010				鳥羽冬果	とばとうか	啓一			短歌	1904～1950	吉田町
1010				東村鈴子	とうむらすずこ				児童文学・短歌	1928～	川之江市
1010				藤堂治彦	とうどうはるひこ				評論	1923～	宇和町
1010				遠海薫	とうみかおる	越智信子			現代詩	1920～	北条市
1010				遠山旭溪	とおやまきよくけい	福景			俳句		
1010				塔和子	とうかずこ				現代詩		
1010				唐八景	とうはっけい	山畑一善			随筆	1922～	長崎県
1010				韜谷	とうこく				短歌	1812～1886	香川県
1010				常磐井精戈	ときわいくわしほこ	青紫垣、柱太郎	はしら		評論・短歌	1854～1893	大洲市
1010				得能路刀	とくのうろとう	通任			俳句	1901～	松山市
1011	○			徳富蘇峰	とくとみそほう	猪一郎			評論	1863～1957	熊本県
1011	○			徳富蘆花	とくとみろか	健次郎			小説	1868～1927	熊本県
1011				徳永夏川女	とくながかせんじょ	善枝			俳句	1906～1964	
1011				徳永山冬子	とくながさんとうし	智	さとし		俳句	1907～	宇和島市
1011				徳永民平	とくながみんぺい				現代詩	1925～	松山市
1011				徳本光信	とくもとみつのお				短歌	1891～1947	松山市
1011				苦名孝太郎	とまなこうたろう				俳句	1891～1956	吉田町
1011				富田みのる	とみたみのる	実			俳句	1915～	
1012				富海綏子	とのみやすこ				随筆	1919～	倉敷市
1012	○			富沢赤黄男	とみざわかきお	正三			俳句	1902～1962	保内町
1012		○		富田碎花	とみたさいか	戒治郎			短歌・現代詩	1890～	盛岡市
1012				富田狸通	とみたりつう	寿久			俳句・随筆	1901～1977	川内町
1012			○	富永佳	とみながあきら			田中	伝記	1907～1971	宮窪町
1012				伴野朗	とものもろう				小説・ルポルタージュ	1936～	松山市
1012				豊田晃	とよたあきら				俳句	1928～	松山市
1013				豊田宏作	とよだこうさく				戦記	1922～	吉田町
1013				豊田文台城	とよたぶんたいじょう	寛照			俳句・謡曲	1877～1945	丹原町
1013				豊田都	とよたみやこ				短歌・俳句	1921～	広島県
1013				名智禾之	なちのぎゆき				随筆	1903～	

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1013				名本栄一	なもとえいいち				現代詩・脚本	1909～	松山市
1013				名本勝山	なもとしょうざん	久徳	ひさのり		俳句	1913～	柳谷村
1013				内藤世南	ないとうせなん	五郎			俳句		東予市
1013				内藤高德	ないとうたかのり				現代詩		松前町
1014	○			内藤鳴雪	ないとうめいせつ	素行、助之進、破蕉、南塘、老梅居			俳句	1847～1926	松山市
1014				直本笑美	なおもとしょうび	重夫			俳句	1900～	大洲市
1014				中井愛子	なかいいいこ				短歌	1924～	八幡浜市
1014				中井勲	なかいいいさお				児童文学	1917～	宇和島市
1014				中井コッフ	なかいこっふ	謙吉	けんきち		短歌	1881～1962	宇和島市
1014				中井重清	なかいしげきよ				短歌	1810～1906	八幡浜市
1014				中井鐸平	なかいたくへい	秀明			伝記	1911～	宇和島市
1014				中井宣清	なかいのぶきよ				短歌	1824～1895	八幡浜市
1015				中井博行	なかいひろゆき	草間道人			評論	1908～	八幡浜市
1015				中岡一茂	なかおかかずしげ				児童文学	1925～1976	保内町
1015				中岡和郎	なかおかわろう	一郎	いちろう		俳句	1915～	保内町
1015				中上川彦次郎	なかかみがわひこじろう				評論	1854～1932	宇和島市
1015				中川貴好	なかがわきよし				随筆	1924～	宇和島市
1015				中川青野子	なかがわせいやし	重利			俳句	1926～	新居浜市
1015				中川草楽	なかがわそうらく	英一			俳句	1914～	東予市
1015				中川苔石	なかがわたいせき	稔			自叙伝	1889～	徳島県
1015				中川八郎	なかがわはちろう				評論	1877～1922	五十崎町
1016				中川義光	なかがわよしみつ	次左衛門、仲緩、秋星、岩蔵			和歌	1831～1889	松山市
1016		○		中河与一	なかがわよいち				小説	1897～	香川県
1016				中小路駿逸	なかこうじしゅんいつ				評論	1930～	兵庫県
1016		○		中島哀浪	なかじまあいろう	秀連			短歌	1883～1966	佐賀県
1016				中田高友	なかたたかとも				現代詩・短歌	1944～	八幡浜市
1016				中塚たづ子	なかつかたずこ				俳句	1894～1965	松山市
1016		○		中務茂兵衛	なかつかもへえ	亀吉			紀行	1847～1922	山口県
1016				中西伊之助	なかにしいのすけ				戯曲	1893～1958	京都府
1016				中西月龍	なかにしげつりゅう	鬼子太郎	きしたろう		俳句	1904～1967	松前町
1017		○		中西悟堂	なかにしごどう	富嗣			短歌・現代詩	1895～	石川県
1017				中西肱外	なかにしこうがい	盛信、九史			国学・和歌・俳句	1865～1936	松山市
1017				中西ふくえ	なかにしふくえ	シゲル			俳句	1891～1974	松山市
1017				中野雲濤	なかのうんとう	信哉、竹庵、楽天			和歌	1821～1908	
1017	○			中野逍遙	なかのしょうよう	重太郎			漢詩	1867～1894	宇和島市
1017				中野好夫	なかのよしお				評論・随筆	1903～	松山市
1017				中野義照	なかのよしてる				評論	1891～1977	今治市
1018		○		中根敬一	なかねけいいち				随筆	1918～	埼玉県
1018		○		中根貞彦	なかねさだひこ				短歌	1878～	大分県

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1018				中原とほる	なかはらとおる	紘	ひろし		児童文学	1942～	山口県
1018				中原渉	なかはらわたる				伝記	1852～1926	宇和島市
1018				中平解	なかひらさとる				短歌・随筆・評論	1904～	一本松町
1018				中平周三郎	なかひらしゅうざぶろう				短歌	1906～	宇和町
1018				中平常太郎	なかひらつねたろう				俳句	1879～1964	伊方町
1018				中村愛松	なかむらあいしょう	一義	かずよし		俳句	1854～1925	松山市
1019	○			中村草田男	なかむらくさたお	清一郎			俳句	1901～	
1019				中村紫蘭	なかむらしらん	猛			短歌	1903～	内子町
1019				中村勝	なかむらまさる				小説	1935～	福岡県
1019				中村蘭石	なかむらんせき	久章、松之助			短歌	1846～1917	松山市
1019		○		中目覺	なかめさとる				紀行	1874～	宮崎県
1019				中本幸子	なかもとさちこ				短歌	1914～	鳥取市
1019				中矢梯月	なかやていげつ	清七郎			俳句	1877～1929	松山市
1019				中矢荻風	なかやてきふう	貞義			俳句	1917～	松山市
1020				中矢如意坊	なかやにょいぼう	役次郎			俳句	1879～1903	松山市
1020				中矢碧濤	なかやへきとう	多助			俳句	1901～1979	松山市
1020				中山梟月	なかやまきょうげつ	重武			俳句	1920～	松山市
1020				中山久仁子	なかやまくにこ				短歌	1898～	城川町
1020				中山琴主	なかやまことぬし	加賀之助、八雲、家郷、寿永、可雪			短歌	1803～1880	土居町
1020				仲木照義	なかきてるよし				随筆	1903～	八幡浜市
1020			○	仲田不及翁	なかたふきゅうおう	伝之			俳句・評論	1871～1941	松山市
1020				仲田清香	なかたきよか				俳句	1904～1979	伊予市
1020				仲田庸幸	なかたつねゆき				評論・小説	1902～	双海町
1021				仲田肇	なかたはじめ				俳句	1890～1976	伊予市
1021				永井浩三	ながいこうぞう				随筆	1907～	宇和島市
1021				永井ふさ子	ながいふさこ				評論	1909～	松山市
1021				永井叔	ながいよし				詩・随筆		松山市
1021				永長明美	ながおさあけみ				伝記・民話	1913～	津島町
1021				永田政章	ながたまさあき				俳句・評論・随筆	1907～	吉田町
1021		○		永富映次郎	ながとみえいじろう				評論・伝記	1903～	長崎県
1021				永野眞平	ながのしんぺい				随筆	1892～	小松町
1022				永野孫柳	ながのそんりゅう	為武			俳句	1910～	松山市
1022				長井勝美	ながいかつみ	勝見			評論	1912～	今治市
1022				長井石峰	ながいせきほう	音次郎			伝記		
1022				長井通保	ながいつうほ	通保	みちやす		俳句	1936～	今治市
1022				長尾信敬	ながおのぶたか				評論	1838～1890	宇和島市
1022				長尾秀子	ながおひでこ				短歌	?～1938	松山市
1022				長尾広生	ながおひろお				脚本	1920～	松山市
1022				長岡寿佐治郎	ながおかじゅさじろう				短歌	1863～1892	保内町
1022		○		長塚節	ながつかたかし				短歌	1879～1915	茨城県

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1023				長沼春嶽	ながぬましゅんがく	内蔵助宗倫、吉兵衛			短歌	1834～1909	松山市
1023			○	長野国助	ながのくにすけ				伝記	1887～1971	今治市
1023				長野ヒデ子	ながのひでこ				児童文学	1941～	今治市
1023				長野浩	ながのひろし				小説・伝記	1917～	今治市
1023				長野文庫	ながのぶんこ	軍四郎			川柳	1903～	菊間町
1023				長屋不二翁	ながやふじおう	忠明、義一郎、不二、富士廼舎			短歌	1843～1920	松山市
1023				長見邦応	ながみくにを				評論	1913～	津島町
1024				長山忠敏	ながやまたとし				短歌	1841～1882	宇和島市
1024				長山芳介	ながやまよしすけ				俳句	1896～1978	宇和島市
1024				半井梧菴	なからいごあん	元美、忠見			和歌	1813～1889	今治市
1024				半井吹城	なからいすいじょう	榮、漸入			短歌・伝記	1850～1925	今治市
1024		○		半井桃水	なからいとうすい	冽			小説・伝記	1860～1926	長崎県
1024				半井真澄	なからいますみ				短歌・伝記	1840～1917	今治市
1024		○		夏目鏡子	なつめきょうこ	キヨ			伝記	1877～1963	広島県
1024		○		夏目漱石	なつめそうせき	金之助、愚陀仏			小説・俳句・漢詩・評論	1867～1916	東京都
1024				鍋島芦鶴	なべしまろかく	吉蔵	きちぞう		俳句	1840～1911	八幡浜市
1025				檜崎通元	ならさきつうげん				児童文学	1926～	広島県
1025				成田恒二郎	なりたつねじろう				評論	1908～	松山市
1025				成谷公雄	なるたにきみお	喜三郎			和歌	?～1930	
1025				南城多磨夫	なんじょうたまお	二宮南城			小説	1913～	宇和島市
1025				二宮蛙念	にのみやあねん	権太郎			川柳・俳句	1890～1973	明浜町
1025				二宮兼太郎	にのみやけんたろう				短歌	1906～	八幡浜市
1025				二宮源兵	にのみやげんべえ				紀行	1896～1974	小田町
1025				二宮孤松	にのみやこしょう	熊次郎			評論	1865～1916	宇和島市
1026				二宮井蛙	にのみやせいあ				俳句		宇和島市
1026				二宮精白	にのみやせいはいく	精四郎	せいしろう		短歌	1840～1929	保内町
1026				二宮素香	にのみやそこう	直方			俳句	1854～1909	宇和島市
1026				二宮千鶴子	にのみやちづこ				俳句	1921～	八幡浜市
1026				二宮忠八	にのみやちゅうはち				幡詞	1866～1936	八幡浜市
1026				二宮冬鳥	にのみやとうちょう	秀夫			短歌	1913～	大洲市
1026				二宮波同	にのみやはどう	浪蔵			俳句	1809～1868	宇和島市
1026				二宮政夫	にのみやまさお				評論	1932～	保内町
1026				丹生谷章	にゅうのやあきら				紀行	1907～	松山市
1027				丹生谷百合	にゅうのやゆり				随筆	1927～	重信町
1027		○		丹羽文雄	にわふみお				小説	1904～	三重県
1027				新居田夫左武	にいだおさむ				短歌	1910～	大西町
1027				新居田正徳	にいだまさのり				評論	1920～	大西町
1027			○	新野伊三郎	にいのいさぶろう				評論・随筆	1874～1954	松山市
1027				新海非風	にいのみひふう	正行、岩雄			俳句	1870～1901	松山市
1027		○		新田次郎	にったじろう	藤原寛人			小説	1912～1980	長野県

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1027			○	新田長次郎	にったちようじろう				自叙伝	1857～	松山市
1027				新田好	にったよしみ				随筆	1922～	
1028			○	西一	にしはじめ				伝記	1897～1976	城辺町
1028				西岡柿遊	にしおかしゆう	一雄			俳句	1812～1876	伊予市
1028				西岡千頭	にしおかちがしら				短歌・随筆	1921～	北条市
1028				西岡十四王	にしおかとしお	敏夫			俳句	1886～1973	松山市
1028	○			西垣脩	にしがきおさむ				俳句	1919～1978	東京都
1028				西川喜代水	にしかわきよみ				短歌	1914～	城辺町
1028				西川勉	にしかわつとむ				童話	1894～1934	川之江市
1028				西河梅庵	にしかわばいあん				俳句	1814～1884	宇和島市
1028				西河通徹	にしかわつうてつ				評論	1856～1929	宇和島市
1029				西田三橋	にしださんきょう				評論	?～1897	
1029				西原五洲	にしはらごしゅう	武雄		五島	俳句	1866～1945	松山市
1029	○			西端さかえ	にしはたさかえ				紀行		東京都
1029				西原重敏	にしはらしげとし				短歌	1903～1964	松山市
1029				西原栄一	にしはらしんいち				俳句	1872～1930	新居浜市
1029				西原正也	にしはらまさや	伊平太、自謙			短歌	1810～1887	松山市
1029				西村清臣	にしむらきよおみ	弥四郎、公鑑、平吉、九右衛門、雲岫			短歌	1812～1879	松山市
1029				西村秋羅	にしむらしゅうら	章			小説・詩歌・随筆	1900～	松前町
1029				西村清雄	にしむらすがお				讃美歌	1871～1965	松山市
1030				西村泊春	にしむらはくしゅん	薫徳	しげのり		俳句	1902～1929	八幡浜市
1030	○			西村望	にしむらのぞむ				紀行・小説	1926～	香川県
1030				西本里志	にしもとさとし				俳句	1879～1946	吉田町
1030				西本忠治	にしもとただはる				随筆	1930～	高知県
1030				西本桃葩	にしもととうは	米一郎			短歌	1898～	松山市
1030				西山禾山	にしやまかざん	増治			評論	1837～1917	八幡浜市
1030				沼口鷗村	ぬまぐちおうそん	篤恭			漢詩・短歌	1864～1917	西条市
1031				布利秋	ぬのとしあき				評論・紀行	1887～1969	松野町
1031				野口豊茂	のぐちとよしげ				評論・随筆	1899～1974	重信町
1031				野口正文	のぐちまさふみ				短歌・俳句	1915～1963	今治市
1031				野口光敏	のぐちみつはる				評論	1921～	松山市
1031				野口光凱	のぐちみつやす	紀伊			短歌	1819～1894	川内町
1031	○			野坂昭如	のさかあきゆき				小説	1930～	神奈川県
1031				野沢二鶴	のざわにかく	喜久三郎			俳句	?～?	松前町
1031				野沢梅応	のざわばいおう	武明、我人			俳句	?～?	松前町
1031				野地潤家	のぢじゅんや				短歌・評論	1920～	大洲市
1031	○			野田宇太郎	のだうたろう				詩・評論	1909～	福岡県
1032				野田五升	のだごしょう	頼道			俳句	1803～1872	八幡浜市
1032				野田真吉	のだしんきち				脚本・現代詩	1913～	八幡浜市
1032				野田梅道	のだばいどう	節三	せつぞう		俳句	1844～1910	八幡浜市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1032				野田良久	のだよしひさ	慶造	けいぞう		短歌	?~1869	八幡浜市
1032				野中思星	のなかしせい				俳句		宇和島市
1032				野中水村	のなかすいそん	元三郎			短歌	1873~1934	松山市
1032				野中里水	のなかりすい	豊太郎			俳句	1853~1920	松山市
1032				野間一雲	のまいちうん	大作			俳句	1842~1920	松山市
1032				野間猿人	のまえんじん	恒大			俳句		松山市
1033				野間叟柳	のまそうりゅう	門三郎			俳句	1864~1932	松山市
1033				野間仁根	のまひとね				随筆	1901~1979	吉海町
1033				野村朱燐洞	のむらしゅりんどう	守隣、柏葉、朱燐洞			俳句	1893~1918	松山市
1033				野村順道	のむらじゅんどう				短歌	1928~1967	松山市
1033				野村徹	のむらとほる				俳句	1898~	小松町
1033				野村螺岳泉	のむららがくせん	義弘	よしひろ		俳句	1897~1970	三瓶町
1033				野本央鳥	のもとおうちょう	幸市	こういち		俳句	1833~1882	八幡浜市
1033				野本こゆき	のもとこゆき	コユキ			俳句	1900~	八幡浜市
1034				野本茂	のもとしげる				随筆	1912~	松前町
1034				能仁一之	のうにんかずゆき				随筆・俳句	1904~1945	城川町
1034				能勢與一郎	のせよいちろう				現代詩	1924~	兵庫県
1034				はたたかし	はたたかし	秦敬	はたたかし		児童文学	1921~	西条市
1034				羽田臼村	はだきゅうそん	猪市	いのいち		短歌	1896~1936	一本松町
1034				波止影夫	はしかげお	福永和夫	ふくながかずお		俳句	1910~	吉海町
1034				波多野晋平	はたのしんぺい				俳句	1884~1965	山口県
1034				波多野二美	はたのふみ	サダコ			俳句	1895~	松山市
1035				波頭タ子	はとうたね				随筆	1897~	今治市
1035		○		長谷川伸	はせがわしん				小説	1884~1963	神奈川県
1035				長谷川秋蓬	はせがわしゅうほう	忠升、忠恕、重右衛門			和歌	?~1885	松山市
1035		○		長谷川孝士	はせがわたかし				評論・随筆	1926~	
1035				長谷部文雄	はせべふみお				評論	1897~	今治市
1035				萩森一舟	はぎもりいっしゅう	実太郎	じつたろう		俳句	1862~1927	八幡浜市
1035				萩原西疇	はぎわらせいちゅう	裕、英助			伝記	1829~1898	東京
1035				橋村寿	はしむらひさし				評論	1901~	大洲市
1035				橋本月登	はしもとげつと	友重			俳句	1899~1980	中山町
1036				橋本俊夫	はしもとしお	俊雄	としお		短歌	1908~	城辺町
1036				橋本魯堂	はしもとろどう	武彬、伯質、四平、武成、梧桐園			短歌	1830~1887	宇和島市
1036				蓮尾勇翠	はすおゆうすい	勇			民話	1923~	福岡県
1036				蓮部賚雄	はすべらいゆう	菅良平			評論	1827~1904	宮浦町
1036				服部華山	はっとりかざん	基徳			俳句	1858~1933	松山市
1036				服部正弼	はっとりまさすけ	金之允、玄蕃、笑翁			短歌	1790~1868	松山市
1036				服部正弘	はっとりまさひろ	泉			評論	?~?	今治市
1036				服部嘉香	はっとりよしか	浜二郎、楠山			現代詩・短歌・評論・国語学	1886~1975	松山市
1037				服部嘉陳	はっとりよしのぶ	嘉門、楠谷、世忍			漢詩文・短歌	1834~1891	松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1037		○		花岡千枝子	はなおかちえこ				随筆	1911～	静岡県
1037		○		花岡光男	はなおかみつお	風天			随筆	1906～	長野県
1037				浜井美舟	はまいびしゅう				俳人	?～1946	美川村
1037		○		浜崎美景	はまさきみかげ				現代詩	1922～	三重県
1037		○		濱本利三郎	はまもとりさぶろう				戦記	1868～1924	徳島県
1037				濱部永太郎	はまべえいたろう				戦記	1877～1948	弓削町
1038				早坂暁	はやさかあきら	富田祥資			脚本	1929～	北条市
1038				林いわを	はやしいわお	崑			短歌	1912～	広田村
1038				林啓蔵	はやしけいぞう				現代詩・俳句	1901～1944	松山市
1038		○		林古溪	はやしこけい	竹次郎			短歌	1875～1947	東京都
1038				林克山	はやしこくざん	利徳	としのり		唱歌	1900～	松山市
1038				林俊吉	はやししゅんきち				俳句	1909～	菊間町
1038				林成一郎	はやしせいいちろう				短歌	1927～	栃木県
1039				林関四郎	はやしせきしろう				文学碑	1897～	北条市
1039		○		林芙美子	はやしふみこ	フミコ			小説	1903～1951	山口県
1039		○		林原末井	はやしばらいせい	耕三		岡田	俳句・評論	1887～1975	福井県
1039				原青園	はらせいえん	政太郎			俳句	1896～1936	新居浜市
1039			○	原秀四郎	はらひでしろう				評論・伝記	1872～1913	今治市
1039				原田末一	はらだすえいち				戦記・随筆	1896～	今治市
1039				原田時只	はらだときただ				短歌	1831～1878	明浜町
1040		○		原田浜入	はらだひんじん	八郎			俳句	1884～1972	静岡県
1040				原田光三郎	はらだみつさぶろう				伝記	1889～1963	松山市
1040				坂東梅生	ばんどうめお				評論	1936～	長浜町
1040				伴狸伴	ばんりはん	政孝、半人			俳句	1866～1921	松山市
1040				日野実子	ひのじつこ				短歌	1857～1936	東予市
1040				日吉光美	ひよしてるみ				随筆	1931～	松山市
1040		○		火野葦平	ひのあしへい	玉井勝則			小説	1907～1960	福岡県
1040				飛鷹節	ひだかまこと				翻訳・評論	1932～	伊予三島市
1040				桧垣括瓢	ひがきかつこ	雅一			俳句	1880～1967	今治市
1041				桧垣光憲	ひがきみつのり				戦記	1910～	生名村
1041				桧垣龍城	ひがきりゅうじょう	辰次郎			俳句		今治市
1041			○	尾藤二洲	びとうじしゅう	孝肇			伝記	1745～1813	川之江市
1041				東草水	ひがしそうすい				現代詩	1882～1916	松山市
1041				東正義	ひがしまさよし				短歌	1866～1919	松山市
1041				久松邦子	ひさまつくにこ				短歌	1843～1904	松山市
1041			○	久松定夫	ひさまつさだお				伝記	1871～1932	小田町
1041				久松定昭	ひさまつさだあき				漢詩	1845～1872	三重県
1041				久松定武	ひさまつさだたけ				評論・紀行	1899～	松山市
1042				久松長世	ひさまつながよ				短歌	1829～1870	今治市
1042				久松陽松	ひさまつようしょう	貞泰			俳句		松山市
1042				菱田世紀	ひしだせいき	正基	まさもと		俳句	1884～1952	松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1042		○		一柳貞吉	ひとつやなぎさだきち				伝記		東京
1042				瓢亭醉麻生	ひょうていすいませい	宇佐美正孝、寛孝			小説		
1042				兵頭カヲル	ひょうどうかおる				俳句・川柳・随筆	1924～	北条市
1042				兵頭賢一	ひょうどうけんいち				評論	1872～1950	津島町
1042				兵頭定久	ひょうどうさだひさ				短歌	1927～1961	津島町
1042				兵頭貞光	ひょうどうさだみつ				評論	1866～	宇和島市
1042				兵頭茂	ひょうどうしげる				民話	1913～	宇和町
1042				兵藤百丈	ひょうどうひやくじょう	運平	うんぺい		俳句	1831～1886	八幡浜市
1042				兵頭まもる	ひょうどうまもる	成			川柳	1922～	野村町
1043				兵頭三明	ひょうどうみつあき				自叙伝	1908～	宇和島市
1043				平井辰夫	ひらいたつお				現代詩・児童文学	1928～	名古屋市
1043				平井二鐵	ひらいにてつ	重則			俳句	1858～1937	松山市
1043				平石直	ひらいしすなお				戦記	1919～	吉田町
1043				平岡英機	ひらおかひでき				現代詩	1935～	吉田町
1043		○		平木国夫	ひらきくにお				評論	1924～	石川県
1043				平田鍬胤	ひらたかねざね	篤実、鉄胤、内蔵介、大角	かねたね		国学・短歌	1799～1880	
1043				平田陽一郎	ひらたよういちろう				紀行	1908～	八幡浜市
1044				平田蘭崖	ひらたらんがい	太中			短歌	1802～1886	松山市
1044		○		平幡良雄	ひらはたよしお				紀行	1935～	埼玉県
1044				平本かすみ	ひらもとかすみ				随筆	1929～	朝倉村
1044				広川九圃	ひろかわきゅうほ	則邦			俳句・短歌	1820～1912	今治市
1044				広瀬幸平	ひろせさいへい	満忠			評論	1828～1914	滋賀県
1044				広瀬芳夫	ひろせよしお	霜平			短歌・俳句	1907～1979	今治市
1044				広田潜龍	ひろたせんりゅう	兵治	へいじ		俳句	1868～1946	宇和町
1044				弘岡操	ひろおかみさお	美佐保			短歌	1892～	兵庫県
1044				弘田義定	ひろたよしさだ				短歌	1904～	宇和島市
1045		○		深田久弥	ふかだきゅうや				小説・随筆	1903～	石川県
1045				深川正一郎	ふかがわしょういちろう				俳句	1902～	新宮村
1045				福岡治直	ふくおかはるなお				文学碑・拓本	1925～	伊予市
1045				福岡正信	ふくおかまさのぶ				評論・随筆	1913～	伊予市
1045				福沢きたる	ふくざわきたる	増田武夫			現代詩	1958～	小田町
1045				福島俊翁	ふくしましゅんおう				評論	1893～	今治市
1045				福泉燧洋	ふくずみすいよう	雅一			評論・漢詩	1864～1910	今治市
1046				福田秋風郎	ふくだしゅうふうろう	義秋			川柳	1920～	香川県
1046				福田直記	ふくだなおき				評論	1903～	広島県
1046		○		福地桜痴	ふくちおうち	源一郎			歌舞伎脚本	1841～1906	長崎県
1046				福見示女	ふくみしめ	シメ子			俳句	1908～	八幡浜市
1046				福本和也	ふくもとかずや	一弥			小説	1928～	大阪市
1046				福本笑亭	ふくもとしょうてい	正孝			俳句		松山市
1046				福吉政男	ふくよしまさお				現代詩	1918～	松山市
1046				藤井香雨	ふじいこうう	周一			伝記	1886～1976	久万町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1046				藤井此蔵	ふじいこのぞう				伝記	1808～1876	上浦町
1047				藤井三郎	ふじいさぶろう				俳句	1922～	松山市
1047				藤井未萌	ふじいみほう	健三			俳句	1912～1978	伊予市
1047				藤内勲	ふじうちいさお				評論・随筆	1917～	松山市
1047	○			藤枝静男	ふじえだしずお	勝見次郎			小説	1907～	静岡県
1047				藤岡継平	ふじおかつぐへい				評論	1884～1939	東予市
1047				藤岡美紀	ふじおかみき				小説	1960～	松山市
1047				藤岡三夫	ふじおかみつお				評論・伝記	1930～	東予市
1048				藤木美智	ふじきみち	美智子			短歌	1882～	東京都
1048	○			藤沢衛彦	ふじさわもりひこ				伝説	1885～1967	埼玉県
1048				藤田閑子	ふじたかんし	隆三			俳句	1919～	松山市
1048				藤田杉晩	ふじたさんばん	政助、写楽堂(洞)			俳句	1886～1940	松山市
1048				藤田天樹	ふじたてんじゅ	繁樹			俳句	1915～1977	吉海町
1048				藤田ひろむ	ふじたひろむ	弘	ひろむ		俳句	1931～	松山市
1048				藤野海南	ふじのかいなん	正啓			評論	1826～1888	松山市
1048				藤野古白	ふじのこはく	潔、久万夫、壺白			俳句・戯曲	1871～1895	久万町
1049				藤野漸	ふじのすすむ				謡曲	1842～1915	松山市
1049				藤淵欣也	ふじぶちきんや				現代詩	1919～	大阪府
1049	○			藤村作	ふじむらつくる				校歌	1875～1953	東京都
1049	○			藤本義一	ふじもとぎいち				小説	1933～	大阪府
1049				藤本秀樹	ふじもとひでき				俳句	1893～1935	伯方町
1049	○			藤森成吉	ふじもりせいきち				小説・戯曲	1892～1977	長野県
1049				藤原誠一	ふじわらせいいち				小説	1902～	今治市
1049				藤原弘男	ふじわらひろお				短歌	1904～	上浦町
1049				藤岡勘左衛門	ふじおかかんざえもん				短歌	1853～1928	松山市
1050				藤野渉	ふじのわたり				評論	1912～	松山市
1050				藤原与一	ふじわらよいち				方言学・随筆	1909～	大三島町
1050				二荒芳徳	ふたあらしのり				評論	1886～1967	宇和島市
1050				二神駿吉	ふたがみしゅんきち				俳句	1868～1928	城辺町
1050				二神深蔵	ふたがみしんぞう	礼和、淡水	あやなり		短歌	1845～1920	城辺町
1050				二神節蔵	ふたがみせつぞう				短歌	1915～1947	城辺町
1051				二神碧堂	ふたがみへきどう	伝蔵			短歌	1880～1970	城辺町
1051				二神麻里子	ふたがみまりこ				小説	1951～	東予市
1051				二神実千枝	ふたがみみちえ				短歌	1890～	城辺町
1051				二神鷺泉	ふたがみろせん	重次、温里園			俳句	1847～1926	松山市
1051				二名五良	ふたなごろう	天真			評論	1904～	東予市
1051	○			船山馨	ふなやまかおる				小説	1914～1980	北海道
1051		○		船田如風	ふなだじょふう	一雄			伝記	1877～1950	久万町
1051		○		船田操	ふなだみさお				伝記	1872～1956	松山市
1051				文野昇二	ふみのしょうじ	知誉			短歌	1871～1931	西条市
1051				古川雅山	ふるかわがざん	栄一			評論・紀行	1915～	佐賀県

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1052				古田足日	ふるたたるひ				児童文学	1927～	川之江市
1052				古田東朔	ふるたとうさく				評論	1915～	川之江市
1052				古田拡	ふるたひろむ				評論・随筆・校歌	1896～	東予市
1052				古海深志	ふるみふかし				短歌	1849～1916	保内町
1052				古谷綱武	ふるやつなたけ				評論	1908～	宇和町
1053				古谷綱正	ふるやつなまさ				評論	1912～	宇和町
1053				別宮順女	べっくじゅんじょ	順	じゅん		俳句	1890～1946	肱川町
1053		○		穂積歌子	ほづみうたこ				短歌	1863～1932	埼玉県
1053				穂積重樹	ほづみしげき	鈴木重樹			短歌	1812～1881	宇和島市
1053				穂積重遠	ほづみしげと				評論	1883～1951	宇和島市
1053				穂積陳重	ほづみのぶしげ				随筆	1856～1926	宇和島市
1053				穂積文雄	ほづみふみお				評論・随筆	1902～1979	宇和島市
1054				穂積八束	ほづみやつか				評論	1860～1912	宇和島市
1054	○			北条令子	ほうじょうれいこ				随筆	1932～	香川県
1054				法華津孝太	ほけつこうた				随筆	1903～	吉田町
1054				星加正幸	ほしかまさゆき				随筆	1918～	波方町
1054				星加宗一	ほしかむねいち				評論	1901～1975	新居浜市
1054				星田敏男	ほしだとしお				評論	1909～	土居町
1054	○			星野英紀	ほしのえいき				評論	1943～	東京都
1055	○			星野立子	ほしのたつこ		高浜		俳句	1903～	東京都
1055				星野通	ほしのとおる				随筆	1900～1976	松山市
1055				星野久樹	ほしのひさき	次郎左衛門、翠斎、星の舎、 蔦生、蘿生			和歌	1812～1871	松山市
1055	○			細矢清見	ほそやきよみ				評論	1908～1980	松山市
1055				堀井一郎	ほりいいいろう				自叙伝	1908～	北条市
1055				堀内暁風	ほりうちぎょうふう	静三			川柳	1899～1976	長浜町
1055				堀内匡平	ほりうちきょうへい	寛左衛門、伸八、知郷、桑 崖、松蔭、看雲、九華			和歌・国学	1824～1883	松山市
1056	○			堀内敬三	ほりうちけいぞう				唱歌	1897～	東京都
1056				堀内統義	ほりうちつねよし				詩	1947～	松山市
1056	○			堀沢周安	ほりざわかねやす				唱歌・校歌	1869～1941	愛知県
1056				堀部太狂	ほりべたきょう				俳句		宇和島市
1056				本城政恒	ほんじょうまさつね				漢詩・評論	1844～1879	宇和島市
1056				本田九郎	ほんだくろう				随筆	1904～	松山市
1056				本田敏常	ほんだとしつね				評論		宇和島市
1056				本田南城	ほんだなんじょう	多作			短歌・評論	1917～	御荘町
1057				本田瓢太	ほんだひょうた	一美			戦記	1909～	今治市
1057	○			間島冬道	まじまふゆみち	正興			短歌	1827～1890	
1057				真鍋家愛	まなべいえよし				短歌	1850～1935	土居町
1057				真鍋嘉一郎	まなべかいちろう				被伝記者・短歌	1878～1941	西条市
1057				真鍋一子	まなべかずこ				短歌・俳句	1923～1973	今治市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1057			○	真鍋佐代治	まなべさよじ				伝記	1875～	土居町
1057				真鍋次郎	まなべじろう				評論	1911～	東予市
1057				真鍋竹広	まなべたけひろ	需	もとむ		随筆	1918～	土居町
1057				真鍋豊平	まなべとよひら	奏齋、采女之助			短歌	1809～1899	土居町
1058				真鍋博	まなべひろし				民話	1932～	新居浜市
1058				真鍋充親	まなべみつちか				短歌	1914～	新居浜市
1058				真鍋霧中	まなべむちゅう	安正、安斎、霧山人			俳句	1914～1980	川之江市
1058				真鍋元之	まなべもとゆき				小説・評論	1910～	土居町
1058				真鍋士鴻	まなべしこう	和夫			随筆	1917～	今治市
1058				真鍋鱗二郎	まなべりんじろう	八千代			小説	1916～	土居町
1058				真部緑友	まなべりよくゆう				俳句		松山市
1059				晦巖	まいがん				日記	1798～1872	宇和島市
1059				前田伍健	まえだごけん	久太郎			川柳	1889～1960	松山市
1059				前田尚久	まえだなおひさ				小説・短歌	1923～	松山市
1059				前谷房子	まえたにふさこ				随筆	1917～	伊予三島市
1059				前原巧山	まえばらこうざん				随筆・自叙伝	1812～1892	八幡浜市
1059				牧野龍夫	まきのたつお	柳風			随筆・伝記	1903～	鳥取県
1059				牧野徳松	まきのとくまつ				随筆	1906～1981	明浜町
1059				牧野梅暁	まきのばいぎょう	光太郎			俳句	1845～1910	松山市
1059				牧野黙亀	まきのもくき	健三			俳句	1812～1902	八幡浜市
1060	○			正岡子規	まさおかしき	常規、瀬祭書屋主人、竹の里人	つねのり		俳句・短歌・写生文・評論・画等	1867～1902	松山市
1060				正岡冬芽	まさおかとうが	國雄			俳句	1918～	久万町
1060				正岡勇	まさおかいさむ				児童文学	1919～	今治市
1060				正岡健夫	まさおかたけお				評論	1916～1981	柳谷村
1060				正岡慶信	まさおかよしのぶ	芥川三平			現代詩・評論	1919～	松山市
1061				升田栄	ますださかえ	無哲道人、零哉居主人			短歌・評論	1898～1976	松山市
1061				増田笑門	ますだしょうもん	代平			狂歌	1820～1885	大阪府
1061				増田惟茂	ますだこれしげ				評論・随筆	1883～1933	松山市
1061	○			増永徂春	ますながそしゅん				評論・俳句		滋賀県
1061				増野萱吉	ますのかやきち				自叙伝	1879～1960	伊予市
1061				増本盛喜	ますもともりき				現代詩	1917～	城辺町
1061	○			町田佳聲	まちだかせい	博三、嘉章、白象			民謡	1888～	群馬県
1061				松井呉王	まついごおう	房太郎			俳句		宇和島市
1061				松井百枝	まついももえ				俳句	1902～	松山市
1062	○			松浦為王	まつうらいおう	磐			俳句	1882～1941	神奈川県
1062				松浦郁郎	まつうらいくを				評論・伝記	1930～	三間町
1062				松浦菊翁	まつうらきくおう				俳句	1820～1894	宇和島市
1062				松浦四郎	まつうらしろう				評論	1905～	松前町
1062				松浦泉湧	まつうらせんゆう	嘉浩			俳句	1933～	広見町
1062				松浦鎮次郎	まつうらちんじろう				評論	1872～1945	宇和島市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1062				松浦正志	まつうらまさし				戦記	1921～	宇和島市
1062				松浦幸男	まつうらゆきお				小説	1911～	熊本県
1063				松浦理英子	まつうらりえこ				小説	1958～	松山市
1063				松尾靖秋	まつおやすあき				評論	1915～	愛媛県
1063				松岡捷弘	まつおかかつひろ				民話	1944～	松山市
1063			○	松岡貞市	まつおかさだいち				伝記	1887～	松山市
1063				松岡寛	まつおかさとる				評論	1918～	大洲市
1063				松岡進	まつおかすすむ				評論	1913～	大三島町
1063	○			松岡譲	まつおかゆずる	善譲			評論・小説	1891～1969	新潟県
1063				松川金波	まつかわきんぱ	金次郎			俳句		松山市
1063				松田明三郎	まつだあきさぶろう				現代詩	1894～1975	伊予市
1064				松田亀次郎	まつだかめじろう				随筆	1903～	伊予市
1064				松田大童	まつだだいどう	憲二郎	けんじろう		俳句	1904～	北条市
1064				松田富太郎	まつだとみたろう				紀行・伝記	1893～	松山市
1064				松平雅子	まつだいらまさこ	久子			短歌	1828～1881	松山市
1064	○			松平芳子	まつだいらよしこ				短歌	1920～	東京都
1064				松永鬼子坊	まつながきしぼう	詮季	よしすえ		俳句	1880～1971	松山市
1064				松永静雨	まつながせいう				俳句	1925～	松山市
1064				松長晴利	まつながはるとし				随筆	1909～	松山市
1064				松根図書	まつねずしょ				評論	1820～1890	宇和島市
1064	○			松根東洋城	まつねとうようじょう	豊次郎			俳句	1878～1964	宇和島市
1065				松久敬	まつひさたかし	小松敬一郎			評論	1922～	京都府
1065				松本鎮	まつもとおさむ				評論	1903～	松山市
1065				松本寛	まつもとかく	寛	さとる		児童文学	1937～	八幡浜市
1065			○	松本幹一郎	まつもとかんいちろう				伝記	1872～1939	東予市
1065				松本松碧楼	まつもとしょうへきろう	繁一	しげいち		俳句	1898～1931	大洲市
1065				松本自楽	まつもとじらく	俊庸、守三郎、三松軒			短歌	1844～1907	今治市
1066				松本新八郎	まつもとしんぱちろう				評論	1913～	松山市
1066				松本星山	まつもとせいざん	賢一			随筆	1897～	土居町
1066	○			松本清張	まつもとせいちょう	清張	きよはる		小説	1909～	福岡県
1066				松本力	まつもとつとむ				短歌	1912～	松山市
1066				松本常太郎	まつもとつねたろう				評論・地方史	1893～1960	松山市
1066				松本享	まつもととおる				評論・随筆	1910～1980	北条市
1066				松本浮木	まつもとふぼく	福太郎			俳句	1899～	川之江市
1066				松本芳翠	まつもとほうすい				評論	1893～1971	伯方町
1067				松本真須子	まつもとますこ				短歌	1900～	広見町
1067				松本龍吾	まつもとりゅうご				評論	1870～	高知県
1067				松本良之助	まつもとりょうのすけ				随筆	1883～1978	宇和島市
1067				松本リンー	まつもとりんいち	麟一			現代詩・俚諺	1911～	宇和島市
1067				松本零士	まつもとれいじ	晟	あきら		児童文学	1938～	長浜町
1067				松山奈つ予	まつやまなつよ	ナツヨ			俳句	1897～	宇和町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1067				松吉与言	まつよしよげん	守道			俳句		
1067				丸木長雄	まるきながお				評論	1902～	松山市
1067				丸谷吉彦	まるたによしひこ	吉一	よしいち		現代詩	1946～	伊方町
1067	○			丸谷オ一	まるやさいいち				小説	1925～	山形県
1068				丸山いわを	まるやまいわを	巖			俳句	1919～	保内町
1068				丸山思葉	まるやましよう	菅三郎	かんざぶろう		俳句	1900～	松山市
1068		○		丸山定夫	まるやまさだお				伝記	1901～1945	松山市
1068				丸山波路	まるやまなみじ	定恵			日記	1905～1945	野村町
1068	○			万造寺齊	まんぞうじひとし				短歌・小説	1886～1957	鹿児島県
1068				三浦章夫	みうらしょうふ				評論	1895～1971	松山市
1068	○			三浦恒礼子	みうらこうれいし	忠義			俳句	1906～	兵庫県
1069				三浦覚	みうらさとる				現代詩	1924～	新居浜市
1069				三浦秋無草	みうらしゅうむそう	成章			川柳	1905～	松山市
1069				三浦潤	みうらじゅん	正忠			俳句	1903～	小田町
1069				三浦如水	みうらじょすい	齊			俳句	1920～	新居浜市
1069				三上是庵	みかみぜあん	景雄、新左衛門			伝記・評論	1818～1876	松山市
1069	○			三木一郎	みきいちろう	森下一良			小説	1925～	東京都
1069				三木左三	みきさぞう	惣吉			評論	1823～1869	土居町
1070				三木昇	みきのぼる				現代詩	1926～	川之江市
1070				三木筆太郎	みきふでたろう				民話	1908～	土居町
1070				三島安精	みしまやすきよ				小説・評論	1919～	大三島町
1070				三瀬甚一	みせじんいち				短歌	1865～1917	八幡浜市
1070				三瀬諸淵	みせもろぶち	弁二郎、周三			評論	1839～1877	大洲市
1070				三戸甘露	みどかんろ			佃	俳句		松山市
1070				三並良	みなみはじめ	松友、呑洋、三文字荘		歌原	評論	1865～1940	松山市
1070				三根生守	みねおいまもる				現代詩	1929～	八幡浜市
1071				三根生幸也	みねおいゆきや				記録	1933～	八幡浜市
1071				三原卓蔵	みはらたくぞう				短歌	1909～1978	宇和島市
1071				三本恵子	みもとけいこ				現代詩	1953～	川内町
1071				三宅棹舟	みやけさをふね	康正、柳泊園			俳句	1824～1887	土居町
1071				三宅千代二	みやけちよじ				評論	1900～	土居町
1071				三好案山子	みよしあんざんし	綱一			短歌	1887～1972	松山市
1071				三好曲	みよしきよく	豊			俳句	1933～	三瓶町
1071				三好小雀	みよしこじやく	清馬			俳句	1907～	宇和町
1071				三好如風	みよしじょうふう	光三郎			和歌・俳句	1870～1925	松山市
1072				三好季雄	みよしすえお	月光洗三	げっこうせんぞう		小説	1904～	宇和島市
1072				三好末美	みよしすえみ				俳句	1913～	
1072				三好祐直	みよしすけなお				短歌	1847～	松山市
1072				三好種保	みよしたねやす	梨雲園			俳句	1876～1931	宇和町
1072				三好淡紅	みよしたんこう	忠太郎、無銭			俳句	1878～1959	北条市
1072				三好けい子	みよしけいこ				短歌	1919～	松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1072				三好常喜	みよしつねき				児童文学	1918～	宇和島市
1072		○		三好徹	みよしとおる	河上雄三			小説	1931～	東京都
1072				三好尚広	みよしなおひろ	孫兵衛			短歌	?～1875	松山市
1072				三好保治	みよしやすじ				評論	1906～	松山市
1073				三好保徳	みよしやすのり				随筆	1909～	広見町
1073				三好湧川	みよしゆうせん	幾次郎			俳句・文学碑	1887～	松山市
1073		○		三好藍石	みよしらんせき	信、子貞、金江螺翁、清風、 明月草堂			随筆	1838～1923	徳島県
1073				三和簫月	みわしょうげつ				俳句		宇和島市
1073				三輪田危行	みわだきこう	高房	たかふさ		短歌・評論	1823～1910	松山市
1073				三輪田米山	みわだべいざん	常貞			日記	1821～1908	松山市
1074				三輪田真佐子	みわだまさこ	梅野、正子、梅子			短歌・漢詩	1843～1927	京都府
1074			○	三輪田元綱	みわたもとつな	綱一郎			伝記	1828～1879	松山市
1074				見谷将志	みたにまさし				小説	1917～	宇和島市
1074				美山靖	みやまやすし				評論	1934～	福岡県
1074				御木徳近	みきとくちか				短歌・随筆	1900～	松山市
1075				御木徳一	みきとくはる	長次郎			評論	1871～1938	松山市
1075				御荘金吾	みしょうきんご				脚本	1908～	御荘町
1075				御手洗不迷	みたらいふめい	忠孝	ただたか		評論・俳句	1866～1940	松山市
1075		○		水落博	みずおちひろし				短歌・現代詩	1934～	広島県
1075				水木十五堂	みずきじゅうごどう	要太郎			随筆・俳句	1865～1938	伊予市
1075				水木伸一	みずきしんいち				俳句	1893～	松山市
1075		○		水島爾保布	みずしまにおふ	爾保有			小説・漫画	1884～1958	
1076				水田壺泉	みずたこせん	虎之丞			俳句・漢学	1821～1885	重信町
1076				水地甚太郎	みずちじんたろう				短歌	1876～1965	小田町
1076				水野魏城	みずのぎじょう	義恕			俳句		
1076				水野忠格	みずのただのり	佶左衛門、武三郎、徹翁			和歌	1808～1881	松山市
1076	○			水野広徳	みずのひろのり				小説	1875～1945	松山市
1076				水野竜門	みずのりゅうもん				評論・漢詩	1836～1893	今治市
1076		○		水原秋桜子	みずはらしゅうおうし	豊			俳句	1892～1981	東京都
1077				水本溪雅久	みずもとけいがく	呻			川柳	1889～	河辺村
1077				道上時子	みちうえときこ				短歌	1904～	松山市
1077				光田温行	みつだはるゆき				俳句	1919～1943	松山市
1077				光田稔	みつだみのる				小説・戯曲・随筆	1908～	松山市
1077				皆川治広	みながわはるひろ				評論	1875～1958	松山市
1077			○	皆川広量	みながわひろかず				伝記	1871～1933	松山市
1077		○		皆吉爽雨	みなよしそう	大太郎			俳句	1902～	福井市
1077				南國子	みなみくにこ	西山静枝			短歌	1914～	松山市
1077		○		峰青嵐	みねせいらん	是三郎			俳句	1858～1931	佐賀県
1078				峰雪栄	みねゆきえ				小説	1917～	松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1078				宮内角丸	みやうちかくまる	与八郎、保久、格丸、五葉舎			俳句	1823～1896	伊予市
1078				宮内研山	みやうちけんざん	克崇			評論・漢学	?～1885	松山市
1078				宮内甲一路	みやうちこういちろう	好一郎、花丘、青桃			俳句	1910～	伊予市
1078				宮内むさし	みやうちむさし	龍蔵	りゅうざう		俳句	1915～	松山市
1078				宮内木虬	みやうちもつきゅう	小三郎、昌信			俳句	1840～1915	伊予市
1078				宮内守三	みやうちもりぞう				評論	1892～	松山市
1078			○	宮崎清	みやざききよし				伝記	1894～1970	今治市
1078				宮崎九萬一	みやざきまいち	熊一			評論	1923～1974	宇和島市
1079				宮崎軒月	みやざきけんげつ	鶴一	つるいち		俳句	1895～1974	宇和町
1079				宮崎七星	みやざきひちせい	泰一			川柳	1900～	宇和町
1079				宮崎氷滴	みやざきひてき	英規			俳句	1919～	福岡県
1079		○		宮崎忍勝	みやざきにんしょう				紀行・伝記	1922～	京都府
1079				宮田貞信	みやたさだのぶ				児童文学	1921～	宇和島市
1079				宮武章之	みやたけしょうじ	章三			俳句	1924～	松山市
1079				宮中雲子	みやなかくもこ	ちどり			児童文学	1935～	三瓶町
1080				宮野英也	みやのひでや				児童文学	1925～	伊予市
1080				宮元数美	みやもとかずみ				評論	1907～	大洲市
1080				宮本吉太郎	みやもときちたろう				随筆	1890～1962	宇和島市
1080		○		宮本顕治	みやもとけんじ				評論	1908～	山口県
1080		○		宮本常一	みやもとつねいち				紀行・随筆	1907～1981	山口県
1080				宮本武之輔	みやもとたけのすけ				日記	1892～1941	松山市
1081				宮脇榎村	みやわきかそん	滋雄			俳句	1872～1943	松山市
1081				宮脇先	みやわきすすむ				評論	1892～1980	
1081		○		宮脇紀雄	みやわきとしお				児童文学	1907～	岡山県
1081				宮脇通赫	みやわきみちてる	南海、孤山			評論	1835～1914	大洲市
1081				明星爛堂	みょうじょうらんどう	延徳、子有、隆三			評論	1855～1895	松山市
1081				眠山	みんざん				評論・漢詩	1827～1896	吉田町
1081		○		棕鳩十	むくはとじゅう	久保田彦穂	くぼたひこほ		児童文学	1905～	長野県
1082				向井利信	むかいとしのぶ				児童文学・日記	1944～	松前町
1082				村井華亭	むらいかてい	俊明			随筆	1856～1923	松山市
1082				村井退三	むらいたいぞう				評論・漢学	1820～1877	吉田町
1082				村井知至	むらいともよし	蛙人	あじん		評論	1861～1944	松山市
1082				村井保固	むらいやすかた				紀行・伝記	1854～1936	吉田町
1082				村井幽果	むらいゆうか	伊久馬			短歌	1895～1976	大洲市
1082				村上和馬	むらかみかずま				評論	1933～	伯方町
1082				村上寛逸	むらかみかんいつ	浮雲道人			評論	1904～	今治市
1083				村上寛治	むらかみかんじ	興祥、橙園			短歌	1841～1917	生名村
1083				村上壺天子	むらかみこてんし	万寿男			俳句	1887～	吉海町
1083				村上杏史	むらかみきょうし	清			俳句	1907～	中島町
1083			○	村上久米太郎	むらかみくめたろう				伝記	1888～	吉海町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1083				村上桂山	むらかみけいざん				俳句・随筆	1905～1976	山口県
1083		○		村上元三	むらかみげんぞう				小説	1910～	
1084				村上朱楼	むらかみしゅろう	十郎			俳句	1911～	土居町
1084				村上順一	むらかみじゅんいち				随筆・評論	1891～1981	吉海町
1084				村上治郎	むらかみじろう				随筆	1909～	弓削町
1084				村上人声	むらかみじんせい				紀行	1903～	今治市
1084	○			村上霽月	むらかみせいげつ	半太郎、半山、養堂			俳句	1869～1946	松山市
1084				村上節太郎	むらかみせつたろう				評論・紀行	1909～	五十崎町
1084				村上天心	むらかみてんしん	孝義			評論・伝記	1877～1952	宇和島市
1085				村上光	むらかみひかる				随筆		大洲市
1085				村上寿子	むらかみひさこ				評論・随筆	1907～	松山市
1085				村上益二	むらかみますじ				川柳	1898～	小松町
1085				村上護	むらかみまもる				評論	1941～	大洲市
1085				村上元紀	むらかみもととき				自叙伝	1890～	今治市
1085				村上好明	むらかみよしあき				俳句	1928～	西条市
1085				村上四男	むらかみよしお				随筆	1914～	今治市
1085				村上龍太郎	むらかみりゅうたろう				随筆・自叙伝	1892～1964	今治市
1085				村上芦岬	むらかみろこう	完十郎、幸助、宗尚			俳句	1813～1886	今治市
1085				村瀬重行	むらせしげゆき				随筆	1910～	今治市
1086				村瀬新吉	むらせしんきち				評論		城川町
1086				村田穆	むらたあつし	穆山人	ぼくさんじん		評論	1916～	八幡浜市
1086				村田近子	むらたちかこ				短歌	1840～1884	八幡浜市
1086				村松恒一郎	むらまつつねいちろう				評論	1864～1940	宇和島市
1086		○		村松正俊	むらまつまさとし				現代詩・評論	1895～	東京都
1086				村山鶴州	むらやまかくしゅう				俳句		宇和島市
1086		○		村山古郷	むらやまこきょう	正三	しょうぞう		俳句	1909～	京都市
1086				室積波那	むろずみはな				俳句	?～1968	宇和島市
1086				毛利久	もうりひさし				評論	1916～	宇和島市
1086				毛利明流星	もうりめいりゅうせい	明隆	としたか		俳句	1903～1937	八幡浜市
1087				毛利元蔵	もうりもとぞう				評論	1850～1901	三間町
1087				望月清人	もちづききよと				随筆	1923～	福岡県
1087				物部醒満	ものべせいまん				短歌	1840～1901	宇和島市
1087				本吉晴夫	もとよしはるお	正晴			小説	1923～	松山市
1087				桃垣甫人	ももがきほじん	和意	かずおき		短歌	1849～1908	伊方町
1087				守田北洋	もりたほくよう	彌之助、莞舎、春均			俳句	1816～1880	今治市
1087				守田陽山	もりたようざん	順、嘉次郎、春均			俳句	1854～1923	今治市
1087		○		守屋毅	もりやたけし				評論	1943～	京都府
1088				森円月	もりえんげつ	次太郎			俳句	1870～1955	松山市
1088		○		森鷗外	もりおうがい	林太郎			小説	1862～1922	島根県
1088				森照子	もりてるこ				随筆	1928～	野村町
1088				森一生	もりかずお				映画・脚本	1911～	松山市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1088				森河北	もりかほく	莊之助		栗田忠次郎	俳句・画	1870～1940	松山市
1088				森薫花壇	もりくんかだん	福次郎			俳句	1891～1976	松山市
1088				森幸子	もりさちこ				随筆	1941～	松山市
1088				森紫苑莊	もりしおんそう	鼎			川柳	1908～	山口県
1088				森石山	もりせきざん	義朗			俳句	?～1908	砥部町
1089				森直太郎	もりなおたろう				短歌	1909～	松山市
1089				森白象	もりはくしょう	健三、寛紹			俳句	1899～	重信町
1089				森白孤	もりびゃっこ				伝記		
1089				森正史	もりまさぶみ			後藤	民話・評論	1923～	重信町
1089				森光繁	もりみつしげ				随筆・評論・伝記	1893～1976	波方町
1089				森盲天外	もりもうてんがい	恒太郎、天外、三樹堂、孤鶴、天心園			俳句	1864～1934	松山市
1090				森元四郎	もりもとしろう				評論・作詞	1912～	松山市
1090				森余山	もりよざん				評論	1817～1877	吉田町
1090				森蘭谷	もりらんこく				評論	1835～1903	吉田町
1090				森律子	もりりつこ				自叙伝・随筆	1889～1961	松山市
1090				森連翠	もりれんすい	要三郎			俳句	1880～1942	
1090				森連甫	もりれんぽ	重連、栄次郎、嘯月斎			俳句	1838～1909	松山市
1090				森岡俊一	もりおかしゅんいち				随筆	1921～	小田町
1090				森岡天涯	もりおかてんがい	捨松			評論	1879～1934	宇和島市
1091				森岡正雄	もりおかまさお	青湖			俳句	1910～	伊予市
1091				森川岳勇	もりかわがくゆう	孝夫	たかお		川柳	1902～1979	伊予三島市
1091				森川津奈雄	もりかわつなお	綱男	つなお		短歌	1912～1933	八幡浜市
1091				森川政美	もりかわまさみ				民話	1916～	新居浜市
1091				森武倚松庵	もりたけきしょうあん	長裕			日記		
1091				森実花牛	もりざねかぎゅう	末吉			俳句	1904～	川之江市
1091				森実九天	もりざねきゅうてん	九郎	くろう		川柳	1896～	伊予三島市
1092				森実善四郎	もりざねぜんしろう	瓦石			評論・俳句・伝記	1891～1972	川之江市
1092	○			森田義郎	もりたぎろう	義良			短歌	1881～1940	小松町
1092				森田清美	もりたきよみ				短歌	1913～	菊間町
1092				森田虎雄	もりたとらお				短歌・評論	1902～1981	宇和島市
1092				森田雷死久	もりたらいしきゅう	愛五郎、貫了			俳句	1872～1914	松前町
1092				森田蘭	もりたらん				評論・現代詩	1927～	松山市
1092				森原直子	もりはらなおこ	浅井直子			詩	1950～	松山市
1093				森松隆雄	もりまつたかお				民話	1934～	松山市
1093				森松千枝子	もりまつちえこ				短歌	1920～	
1093				森本定満	もりもとさだみつ				評論	1904～	大洲市
1093				森本憲夫	もりもとのりを				俳句・評論	1917～	松山市
1093				森本正勝	もりもとまさかつ				評論	1917～	生名村
1093				師岡正胤	もろおかまさたね	豊輔、節斉、布志乃屋			短歌・国学	1830～1899	
1093				八木絵馬	やぎえま	毅	つよし		俳句	1910～	川内町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1093				八木花舟女	やぎかしゅうじょ	満子			俳句	1902～1954	岐阜県
1094				八木亀太郎	やぎかめたろう				俳句・評論	1908～	松山市
1094				八木天方	やぎてんぼう	繁一			俳句・随筆	1903～1980	波方町
1094				八木辰夫	やぎたつお				俳句	1916～1941	松山市
1094				八木米蔵	やぎよねぞう				短歌	1894～	兵庫県
1094				八代昌一	やしろまさかず				評論・俳句	1906～	宇和町
1094				八束清丈	やつづかきよたけ				短歌	1858～1921	松山市
1094				八幡政男	やはたまさお				小説・随筆	1925～	土居町
1094				矢島星玲詩	やじませいれいし	好信、好延、鮫人			俳句	1917～	松山市
1095				矢内原伊作	やないはらいさく				随筆・評論・翻訳	1918～	新居浜市
1095				矢内原忠雄	やないはらただお				評論・随筆・伝記	1893～1961	今治市
1095				矢野稜威雄	やのいつお				短歌	1880～1951	東予市
1095				矢野橋村	やのきょうそん	一智、知道人、大来山人、古心庵			南画	1890～1965	今治市
1095			○	矢野桑雄	やのくめお				伝記	1859～1930?	新居浜市
1095				矢野重子	やのしげこ				短歌	1901～	宮窪町
1095				矢野樟坡	やのしょうは	峯義			俳句	1899～	丹原町
1096				矢野高鞆	やのたかとも				短歌	1838～1884	八幡浜市
1096				矢野竹治	やのたけじ				随筆	1899～	今治市
1096				矢野都多女	やのつたじょ	ハツコ			俳句	1902～	大洲市
1096				矢野豁	やのとおる				短歌	1881～1945	吉海町
1096				矢野玄道	やのはるみち	茂太郎			短歌	1823～1887	大洲市
1096				矢野藍女	やのらんじょ				俳句		重信町
1096				薬師神栄七	やくしじんえいしち				自叙伝・俳句	1902～1981	宇和島市
1096				安井山果	やすいさんか	雅一、二光庵			俳句	1865～1953	松山市
1096				安岡敏雄	やすおかとしお				戦記	1925～	城辺町
1096		○		安田寛明	やすだひろあき				紀行		東京都
1096				安永水坡	やすながすいは	武久			俳句	1900～1932	松山市
1097				安永梅友	やすながばいゆう	甚十郎			俳句		松山市
1097				安並半我	やすなみはんが	昆生			川柳	1883～1965	三間町
1097				柳瀬正夢	やなせまさむ	正六、夏川八郎			画・漫画・現代詩	1900～1945	松山市
1097			○	柳瀬義之	やなせよしゆき				随筆・日記	1894～1920	今治市
1097		○		柳宗悦	やなぎむねよし				随筆	1889～1961	東京都
1097		○		柳田国男	やなぎだくにょ				評論・民俗	1875～1962	兵庫県
1097	○			柳原極堂	やなぎはらきよくどう	正之、喜久馬、木卯、碌堂、如水、松籟			俳句	1867～1957	松山市
1097				柳原多美雄	やなぎはらたみお				評論	1901～1977	松山市
1098				山内一郎	やまうちいちろう				紀行	?～1981	松山市
1098				山内浩	やまうちひろし				紀行	1903～1982	美川村
1098				山内洋一郎	やまうちよういちろう				評論	1933～	松山市
1098				山内隆	やまうちたかし				現代詩		吉田町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1098				山尾弘雄	やまおこうおう				短歌	1915～	弓削町
1098				山像信夫	やまがたしのぶ	逢坂勉	おおさかつとむ		脚本	1936～	宇和島市
1098				山上次郎	やまがみじろう				短歌・評論・伝記	1913～	土居町
1098				山口孤剣	やまぐちこけん	義三			現代詩・評論	1883～1920	山口県
1099				山口四郎	やまぐちしろう				小説	1933～	松山市
1099	○			山口誓子	やまぐちせいし	新比古	ちかひこ		俳句	1901～	京都市
1099				山口常助	やまぐちつねすけ				評論	1920～	松野町
1099	○			山口瞳	やまぐちひとみ				小説・随筆	1926～	東京都
1099				山口白猪	やまぐちびゃくい	団十郎			俳句		川内町
1099				山口裕	やまぐちゆたか				評論	1933～	宇和島市
1099				山路一善	やまじいちぜん				評論	1869～1963	松山市
1099				山路一遊	やまじいちゆう				評論	1858～1932	松山市
1100				山下亀三郎	やましたかめさぶろう				自叙伝	1867～1944	吉田町
1100				山下照子	やましたてるこ				短歌	1929～	松山市
1100	○			山下陸奥	やましたむつ				短歌	1895～1967	尾道市
1100				山下芳太郎	やましたよしたろう				評論	1871～1923	吉田町
1100				山崎桃谷	やまさきとうこく	富太郎			短歌・俳句	1864～1927	八幡浜市
1100				山崎甫空	やまさきほうく	玄泰	げんたい		俳句	1885～1955	八幡浜市
1100	○			山崎正和	やまざきまさかず				劇作・随筆	1934～	京都府
1100				山崎柳冬子	やまざきりゅうとうし	勉			川柳		菊間町
1100	○			山住正己	やまずみまさみ				伝記	1931～	東京都
1100				山田明	やまだあきら				随筆	1928～	八幡浜市
1101				山田サワエ	やまださわえ				随筆	1909～	松山市
1101				山田十雨	やまだじゅうう	藤治郎			俳句	1882～1960	伊予市
1101	○			山田竹系	やまだちくけい	明			評論	1912～	香川県
1101				山田文鳥	やまだぶんちょう	彦邦	ひこくに		俳句	1918～	五十崎町
1101				山田美千子	やまだみちこ				短歌	1921～	西条市
1101	○			山手樹一郎	やまてきいちろう	井口長治			小説	1899～	栃木県
1101	○			山中峯太郎	やまなかみねたろう				小説・児童文学	1885～1966	大阪府
1101				山中幸忠	やまなかゆきただ	恕、稜威別忠恕、治左衛門、忠彦、幸磨、鉄蔵、忠恕、槃堂、桜痴、惟神舎、曲溪斎、臥竜、鉄心斎、温故堂、似猿、梅花、虚舟、廿四橋、外史、一血、幸忠			評論	?～1883	小田町
1102				山之内均	やまのうちひとし				随筆	1899～	美川村
1102				山之内父岳	やまのうちふがく	茂貴			俳句	1890～1938	久万町
1102				山辺康三	やまべこうぞう				現代詩	1949～	松山市
1102				山部珉太郎	やまべみんたろう	宮内健九郎			詩	1905～1947	松山市
1102		○		山村豊次郎	やまむらとよじろう				伝記	1869～1938	宇和島市
1102				山本嘉三郎	やまもとかさぶろう				随筆	1898～1979	八幡浜市

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1102				山本節庵	やまもとせつあん	正美			評論	1820～1887	大洲市
1102				山本国市	やまもとくにいち				短歌	1920～	生名村
1102				山本耕一路	やまもとこういちろ	信			現代詩	1906～	松山市
1102				山本貞子	やまもとさだこ				短歌	1912～	八幡浜市
1103				山本進	やまもとすすむ				現代詩	1951～	今治市
1103				山本天路歩	やまもとてんろほ	昇			俳句	1912～	
1103				山本富次郎	やまもととみじろう	無一物庵			評論	1899～1981	松山市
1103				山本信哉	やまもとのぶかね				評論	1873～	吉田町
1103				山本信博	やまもとのぶひろ				評論	1877～1944	松山市
1103				山本德行	やまもとのりゆき				自叙伝・紀行	1897～1978	大西町
1103				山本ト水	やまもとぼくすい	仙助	せんすけ		俳句	1820～1887	八幡浜市
1103				山本盛信	やまもとりのぶ				評論	1854～1923	松山市
1103	○			大和奎衛	やまともくえ				伝記		群馬県
1103				弓立木長	ゆだてもくちょう	市右衛門			俳句	1791～1876	松前町
1104				由井宙一路	ゆいちゅういちろ	宙一郎			評論	1902～1961	大洲市
1104	○			与謝野晶子	よさのあきこ	しょう			短歌	1878～1942	
1104	○			与謝野鉄幹	よさのてっかん	寛			短歌・現代詩	1873～1935	京都市
1104				横江平吉	よこえへいきち				記録	1935～	丹原町
1104				横田俊二	よこたしゅんじ				現代詩		松山市
1104				横田正載	よこたまさのり	木黄田洗耳			評論	1917～	広田村
1104				横田傳松	よこたでんまつ				評論	1879～1940	大洲市
1104				横山輝女	よこやまてるじょ	輝衛			俳句	1899～1972	新居浜市
1105				横山友郷	よこやまともさと				俳句	1872～	高知県
1105				横山三千子	よこやまみちこ	通子			短歌		吉田町
1105				横山由清	よこやまよしきよ				短歌	?～1879	吉田町
1105	○			吉井勇	よしいいさむ				短歌	1886～1960	東京都
1105				吉川猛夫	よしかわたけお				小説	1912～	重信町
1105				吉金四郎	よしかねしろう				評論・脚本	1915～	松山市
1105				吉岡清風	よしおかせいふう	依雄			漢詩	1914～	川之江市
1105				吉岡忠	よしおかただし				評論・小説	1919～	西海町
1105	○			吉田金彦	よしだかねひこ				国語学	1923～	香川県
1106	○			吉田絃二郎	よしだげんじろう				小説・随筆	1886～1956	佐賀県
1106	○			吉田清太郎	よしだせいたろう				自叙伝		松山市
1106				吉田速水	よしだそくすい	速水	はやみ		俳句	1911～	西海町
1106				吉田信保	よしだのぶやす				児童文学	1926～	一本松町
1106				吉田擴	よしだひろし				随筆	1925～	久万町
1106				吉野義子	よしのよしこ				俳句	1915～	松山市
1106	○			吉村昭	よしむらあきら				小説	1927～	東京都
1107				吉森こずえ	よしもりこずえ				自叙伝	1960～	山口県
1107	○			吉屋信子	よしやのぶこ				小説	1896～1973	新潟県
1107				吉行淳之介	よしゆきじゅんのすけ				小説	1924～	岡山県

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1107				芳野井寒	よしのせいかん				俳句	1923～1977	松山市
1107				美森威生	よしもりしげお	長橋之男			民話	1928～	今治市
1107				米井義郎	よねいよしろう				評論	1920～	松山市
1107				米子三笑	よなごさんしょう	円十郎	えんじゅうろう		俳句	1838～1894	八幡浜市
1107				米沢暁明	よねざわぎょうめい	五郎			川柳	1909～	大洲市
1108				米田双葉子	よねだそうようし	兼光			俳句	1910～	宇和島市
1108				和氣ふじ丸	わけふじまる	藤一郎			俳句	1908～1982	吉田町
1108				和氣貞規	わけさだのり	権九郎	ごんくろう		短歌	1814～1902	八幡浜市
1108				和氣律次郎	わけりつじろう				小説	1890～	松山市
1108				和田克司	わだかつし				評論	1938～	松山市
1108				和田孤村	わだこそん	義一			評論		重信町
1108				和田茂樹	わだしげき				評論	1911～	松山市
1108				和田重作	わだじゅうさく				評論	1923～	宇和島市
1108				和田春長	わだしゅんちよう	龍、菅の舎、榮太郎	りよう			1816～1879	松山市
1108				和田石潭	わだせきたん	昌孝、幾之助			短歌	1835～1910	
1109				和田傳	わだつとう				小説	1900～	神奈川県
1109				和田仲子	わだなかこ			石崎	短歌	1819～1885	松山市
1109				和田兵馬	わだひょうま				短歌	1899～1975	重信町
1109				和田美佐保	わだみさほ				随筆	1936～	保内町
1109				和田洋佳	わだようか	敬喜			短歌	1905～1961	山梨県
1109				和田義敦	わだよしあつ	佐八郎			短歌	1854～1906	
1109				和田嘉訓	わだよしのり				映画脚本	1935～	松山市
1109				和田良誉	わだよしたか				民話・俳句・随筆	1929～	松山市
1109				和田辺水楼	わだへんすいろう	平四郎			俳句		大阪府
1109				若月真作	わかつきしんさく				児童文学	1914～	宇和島市
1110				若林禅麿	わかばやしぜんまる				短歌	1852～1915	八幡浜市
1110				若松憲	わかまつさとし				現代詩	1927～1976	広見町
1110				若松齡	わかまつとし				評論・伝記	1901～1972	宇和島市
1110	○			若山牧水	わかやまぼくすい	繁	しげる		短歌	1885～1928	宮崎県
1110				脇水成子	わきみずなるこ	ナル子			短歌	1921～	長浜町
1110			○	鷺尾勘解治	わしおかげはる				自叙伝	1881～1981	兵庫県
1110				渡辺昭	わたなべあきら	利左衛門	りざえもん		短歌	1793～1881	伊方町
1110				渡辺淳	わたなべあつし				児童文学	1921～	朝倉村
1110				渡辺公斎	わたなべこうさい	理綱			俳句	1865～1940	宇和町
1111	○			渡辺茂雄	わたなべしげお				伝記	1892～	静岡県
1111	○			渡辺水巴	わたなべすいは	流觴居				1882～1946	東京都
1111				渡辺信久	わたなべのぶひさ				伝記	1946～	今治市
1111				渡辺浩	わたなべひろし				短歌	1913～	東予市
1111				渡辺美佐子	わたなべみさこ	義洋美佐子	がようみさこ		児童文学	1942～	宇和島市
1111				渡辺宮平	わたなべみやへい				俳句	?～1976	今治市
1111				渡辺美代	わたなべみよ				短歌	1909～	土居町

P	写真	県外者	被伝記者	筆名	筆名よみ	本名等	本名等よみ	旧姓	分野	生没年	出身
1111				渡辺義晴	わたなべよしはる				評論	1911～	松山市
1111				渡辺渡	わたなべわたる				現代詩	1899～1947	東予市
1112				渡部因阿	わたなべいんあ	操、長綱			俳句	1832～1896	川内町
1112				渡部勝己	わたなべかつみ				評論	1921～1979	松山市
1112				渡部可奈子	わたなべかなこ	邦子			川柳	1938～	松山市
1112				渡部箕田	わたなべきでん	綱興			俳句	1879～1918	松山市
1112				渡部秋堤	わたなべしゅうてい	正、三星、烏雪	ただし		短歌	1855～1933	松山市
1112				渡部杜羊子	わたなべとようし	盛義			俳句	1899～1968	丹原町
1112				渡部みよ	わたなべみよ				短歌	1921～	和歌山県
1112				渡部亮山	わたなべりょうざん	亮	あきら		俳句	1905～	丹原町